大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 六月一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話〔編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三一〇〇〕

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

第四千七百九十三號 (一) 昭和十一年六月二日 新京日日新聞 (火曜日)

滿・獨貿易協定 本日より効力發生

兩國首都で協定全文發表

滿獨間通商貿易に一紀元を劃す滿獨貿易協定はいよいよ一日から効力を發生したが、「協定」文は一日新京、ベルリンにおいて滿獨政府より夫々發表されることゝなり外交部は一日午前十一時左の如く協定全文を發表した

滿獨貿易協定

滿洲國及獨逸國關係官憲の代表は夫々其の權限の良好妥當なるを認め兩國間の貿易關係を增進する目的を以て左の通協定せり

第一條 獨逸國外國爲替管理局は一年期間中滿洲國生産品をC・I・F價格の基礎に依り計算せられた價額一億圓の限度迄獨逸國に輸入することを許可すへし

第二條 第一條に揚けられたる輸入に關する支拂は其の四分の三即ち七千五百萬圓に就ては外國爲替にて又四分の一即ち二千五百萬圓に就てはライヒスマルクにて爲さるへきものとし前記ライヒスマルクは滿洲國官憲に依り指定せられたる銀行の特別勘定に振込まれ滿洲國に輸入せられたる獨逸國生産品に關し爲さるへき支拂に充當せらるへきものとす

第三條 若し豫測し得さる事情に因り獨逸國の爲替狀態か獨逸國爲替管理局をして一年期間中第二條に規定せられたる七千五百萬圓の額に達する外國爲替を用意することを不可能たらしむる場合には第一條に規定せられたる輸入額は之を六千五百萬圓を下らさる額迄減少せらるることを得右の場合支拂の四分の三に就ての支拂は外國爲替にて又四分の一に就ての支拂はライヒスマルクにて爲さるへきものとす一年期間中獨逸國日本國間の貿易に依りライヒスバンクの得たる外國爲替差年額か六千三百七十五萬圓を超過したる時は該超過額は前項に規定せられたる額に超過して外國爲替を以て支拂はるへき獨逸國の滿洲國よりの輸入に追加し利用せらるへく而してライヒスマルクに依る支拂に對する輸入も該超過額の三分の一たけ增加せらるへきものとす

第四條 滿洲國關係官憲は一年期間中に於て第二條に從ひ特別勘定に振込まれたるライヒスマルク全額を利用し得る樣C・I・F價格の基礎に依り計算せられたる獨逸國生産品の一年期間中に於ける滿洲國への充分なる輸入を確保する爲必要なる措置を講ずるものとす但し右額は第三條の規定に從ひ增減することを得へし

第五條 滿洲國向積送の獨逸國生産品には輸出者に依り該生産品の獨逸國生産品たることの證明書を附せるインボイス寫一通及獨逸國外國爲替管理法に基きて輸出者よりライヒスバンクに對しインボイス記載生産品の價格通知を爲すへき輸出申告書寫一通を添附せらるへきものとす右書類は滿洲國稅關當局に提出すへきものとす若し該稅關當局にして輸出申告書寫を添附せさる獨逸國生産品か發見したる時は該當局は獨逸國官憲に對し該品輸出者の氏名品種及インボイス價格を通告すへきものとす所謂「滿洲國稅關當局」とは大連淸津羅津並に雄基に於ける滿洲國の稅關當局を含むものとす

第六條 第三國を經由して獨逸國に輸入せられたる滿洲國生産品にして若し該生産品に對する支拂か獨逸國と該第三國との淸算若しは補償協定に依り行はるるものなる時は該生産品は本協定の適用範圍に屬せさるものとす

第七條 本協定の下に於ては滿洲國及獨逸國間貿易に於ける私的の清算取引は兩國官憲の承認を要するものとす

第八條 滿洲國及獨逸國間の貿易額は伯林に於て兩締約國の當該代表者間に於て四半年期每に確定せらるへきものとす右の場合第三條運用に依り發生すへき問題は該代表者の協議に由り解決せらるへし

第九條 若し一年期末に至り本協定更新せられ而して滿洲國より獨逸國若は獨逸國より滿洲國への輸入總額に於て本協定の規定に依る額に不足額又は超過額を生したる時は次年度に對し決定せらるへき額は該不足額又は超過額に由り增減せらるへきものとす

第十條 第一條に揭けられたるライヒスマルクに依る特別勘定の設定並に該勘定の利用條件はライヒスバンクと同條に揭けられたる銀行間の契約に依り決定せらるへく該契約は兩締約國の承認を經へきものとす

第十一條 獨逸國の滿洲國に對する輸出か銀行に由り融資せらるる限り滿洲國關係官憲は該融資金額の四分の一に達する迄は第二條に揭けられたる銀行以外の銀行に由り取扱はるることを防止する爲の手段を講せさるへし

第十二條 本協定の效力發生前に契約せられたる滿洲國及獨逸國間の一切の貿易上の取引額は該取引に依る支拂か本協定の期間中に行はるる限り第一條及第四條に揭けらるる年額中に夫々包括せらるへきものとす

第十三條 本協定の爲左の通定む

A 「一年期間」の文句は本協定の效力發生の日に始まる一箇年を意味す

B 「獨逸國の生産品」とは獨逸國に於て全部生産せられたるか若は最終的生産過程に於て經濟上合理的なる根本的變形を加へられたる生産品を意味す

C 「滿洲國の生産品」とは滿洲國に於て全部生産せられたるか若は前項同樣根本的變形を加へられたる生産品を意味す

D 關東州租借地の生産品は滿洲國の生産品と看做す

第十四條 本協定は一九三六年六月一日より效力を發生し該效力發生期日より一箇年間有效たるへし本協定を更新する目的を以て締約國は該協定の滿期に先たつ二箇月以內に於て商議を開始すへし

康德三年四月三十日即ち一九三六年四月三十日東京に於て二通を作成す

滿洲國關係官憲代表 謝介石(印)

獨逸國外國爲替管理局代表 OTTO KIEP(印)

平泉―承德間 新鐵道本營業

六月十六日より開始

交通部發表＝平泉―承德間鐵道は六月十五日を以て工事完了し、六月十六日より本營業を開始する豫定なり

（前略）したが本船は依然現場にあつて調査を續行してゐるので右漁船は直ちに引返しこの旨鬱陵島警察署に報告すると共に怪汽船つきとめの手筈を行つた

國家代表通信

同盟通信社設立完了

【東京國通】國際情勢の複雜化に伴ひ我國にも强力なる世界的通信社を設立すべきであるとの國家的要望により、曩に政府當局の斡旋と全國有力新聞社並に日本放送協會協力の下に一先づ舊新聞聯合社を以て主體とする社團法人同盟通信社を結成し、本年一月一日より業務を開始したが、更に今回日本電報通信社もこの國家的通信事業に進んで協力する事となり、同社の通信部は擧げて同盟に合體し內外七十餘の兩社支社局は五月卅一日を以つて一齊に合併を了すると共に從來參加洩れの全國新聞社も悉く同盟に加入し玆に我國の全新聞社を網羅する唯一の大通信社として愈よ六月一日より同盟の名の下に新しくスタートする事となつた斯くて同盟通信社は對內的にも對外的にも一層强化され名實共に我國を代表する一大通信機關としての實力を備ふるに至つた、尙右と同時に同盟通信社の廣告部は日本電報通信社廣告部に合體し今後は通信機關としての同盟、廣告機關としての電通兩社は最も親密なる姉妹機關として相提携斯界に貢獻することゝなつた

電通支局 五月末閉鎖

日本電報通信社の同盟通信社への合同發表され電通新京支局は五月末日閉鎖支局長藤井祥正氏、記者岡本俊作、木下秀夫の三氏は近く東京へ引揚ぐることゝなり一日三氏同伴挨拶に來社した

日本の强硬態度に 濠洲政府喫驚

日濠通商會商開催か

【東京國通】濠洲政府の對日關稅引上げに就て我國では通商擁護法發動に決し對濠關係は頓に惡化しつゝあるが濠洲側では日本側の意外な强硬態度に驚き早くも對日空氣の緩和策を講じゝあると傳へられてゐるので遠からず日濠通商會商を開催して兩國間に打開策を講ずる事になるべく成行は重視されてゐる

開催の機運に至るのではないかと觀測されてゐる、即ち濠洲政府が今回の措置をなした裏面には過般來朝したリースロス氏の報告書が對日關稅の引上げをなすも日本側は小麥羊毛に對し輸入彈壓を加へる虞れなしとしたことによるものと謂はれて居るが事態は却つて逆に進展し輸入最盛期ともなれば濠洲の最大輸出先たる日本から門戶を閉鎖されゝば小麥、羊毛を第一の國産とする濠洲は生産過剩を惹起して困難を來たすは明かで結局小麥、羊毛の輸入端境期中に於て日濠

有田聲明取止め

【東京國通】伊勢大廟に參拜のため西下中であつた有田外相は豫定の如く卅一日午後九時東京驛着「つばめ」で歸京したが、六月一日を期して中外に宣明されると傳へられた對支外交聲明は其時機を得ずとの見解の下に之れを取止める事に決定した

黑色怪汽船

朝鮮沖合で何事かを調査

【大邱國通】卅九日鬱陵島より出帆した漁船が同日午前十時慶尙北道江口洞沖十浬で漁獲中國籍不明の黑色の怪汽船がモーターボートを降して何事か調査中なるを認め近寄るとモーターボートは本船と聯絡網を切斷北方に向つて逃走

荒木章氏

非役を命ぜらる

滿鐵地方部學務課長荒木章氏十九日附滿鐵社員非役規程第一條第四號に依り非役を命ぜられた、なほ學務課長後任は地方部參事秋山眞造氏が代理義務となつた（寫眞は荒木氏）

松岡總裁來京

滿鐵總裁松岡洋右氏は石原人事課長其他を帶同當局と事務打ち合せのため一日午前八時五十分着列車で來京した

滿鐵兩氏本社へ

滿鐵新京地方事務所學事係橫尾定、勸業係農務主任佐藤鶴龜人兩氏は二十九日附本社地方部勤務に轉勤を命ぜられた

樋口忠一郎氏 三日赴任

滿鐵新京地方事務所社會係から瓦房店地事庶務係に榮轉した樋口忠一郎氏は家族同伴三日午前九時發はとで赴任する

五、六兩日 狂犬豫防注射

滿鐵屠畜場で來る五日、六日の兩日午後一時から飼犬に狂犬病豫防注射を施行するから未だ注射をうけてゐない飼犬は一頭殘らず注射を受けられたと

エチオピア皇帝 ロンドンへ

【ジブラルタル三十一日發國通】エチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世は卅一日午後四時五十五分英艦でジブラルタルを出發海路ロンドンへ向つた

井上會計檢查官

井上會計檢查官、奧平、馬渡書記の一行は在滿機關會計檢查のため三十一日午後七時四十分着列車で來京ヤマトホテルに投宿一日午前九時十分發列車でハルビンへ向つたが三日歸京、大使館、關東局、總領事館の會計檢查を行ふ筈

馬術の遊佐少將

三日來京

本夏八月伯林に於て開催される世界オリムピック日本馬術部監督遊佐幸平少將は六月三日午後九時着ひかりで來京一泊四日出發シベリヤ經由伯林に向ふ筈である

李第十九軍長 剿匪中狙擊され死亡

【天津卅一日發國通至急報】山西第十九軍長李生達氏は山西省西部省境離石に於て剿匪軍を統率して居たが、卅日突如何者かの爲狙擊され死亡した、既に共産軍は陝西省に引揚げた後であるが便衣隊が潛伏して居たのではないかと見られて居る

江防艦隊練習生募集

軍政部では今回江防艦隊第四期海軍練習生を募集する、應募資格は滿洲國或は關東州內に二年以上居住の十七才以上廿一才迄の滿人、募集期日は六月十五日迄人員百三十名

故武重巡查遺骨

さる二十六日逝去した新京署勤務巡查故武重小次郎氏の遺骨は明二日午前七時發ひかりでフク子未亡人に護られ鄕里長野縣へ還送される

永豐鎭移民村をみる（完）

重任を擔ひつゝ、自給自足の確立へ

金久保特派員

彌榮村の廣さは約四萬町步でその內可耕地が約一萬町步、部落は村の中央の小丘に建てられた彌榮神社を中心に集團的に散在してゐる、彌榮神社は村本部から約二里、村の南隅に建てられた團員戰死者の忠靈塔と共に團員の心と心とを固く結ぶ大切な役割を果してゐる、春祭りは五月、秋祭りは九月で記者が訪ねた時は春祭りを前に寫眞のやうに神社の改築をしてゐた、土龍山事件の犧牲者故飯塚少將の參拜記念樹が社の傍に眼を邀いてゐる、植てから三年、何といふ木か將軍の烈々たる遺志をついでゐるかのやうにスクスクと生長してゐた、神社からの眺望は全村を眼下に見下して丘に圍れた盆地のあつちにもこつちにも耕作してゐるのがみへる、村の周圍には朝鮮人經營の水田が點々としてゐる、耕地は現在八十响地だが今年はトラクターを購入して千三百响地を耕作する豫定だそうだ

▽……△

作物は水稻、大麥、小麥、大豆、小豆、粟、馬鈴薯、蔬菜のほかに砂糖、大根、煙草、林檎、夏になれば水瓜、まくわなどを作つてゐる、ビールの材料になるホップも出來るホップは日本でも獨逸、アメリカあたりから每年百萬圓も輸入してゐるのであるが、移民村の試が成功すれば國策的見地からも大いに寄與するところがある譯である畜産は營農方式が主畜混同農業であるから農耕と一緒に畜産經營にも主力を注いでゐる、本部直屬の北辰農場には彌榮種畜場があつて農事指導員の指導で種畜を飼畜してゐる、團員の食事は米粟の混合食を主食に副食物は野菜に豚肉とか獐、雉などをまぜたものを喰べてゐるが記者が御馳走になつた御飯はとてもおいしかつた、

これに較べると佳木斯で一流のホテルの御飯などは問題にならない、皆んな榮養の多いものばかりとつてゐるせいか團員の體格は堂々たるもので男子の平均體重が十六貫三百七十匁、內地の現役軍の平均體重を遙に越へてゐる

▽……△

永豐鎭移民團は滿洲移民の第一陣である、いはゞ試驗移民であつた、その後第二、第三第四次と四回にわたつて集團移民が入植し既に第五次移民の計畫中である、軍では十ヶ年計畫で百萬家族、五百萬移民の大移民計畫さへ企圖しつゝあると傳へられてゐる、試驗移民時代は多難ではあつたがもう過ぎた、いつまでも試驗時代であるべきでない、滿洲産業開發と內地農村の救濟滿洲治安の確立、それに國防が滿洲武裝移民の役目であるが、永豐鎭に關する限りは治安は確立され國防的意義は大きい、産業開發にしても着々と進んでゐる、たゞ政府の補助なしで自給自足の經營が出來るやうになるまでには相當の時日を要するだらう、だがそれも充分な見込はついてゐる、移民の再檢討といふことが滿洲でも日本でも一部で叫ばれてゐるやうだが積極的意味において經農だとか技術的立場においてならとにかく悲觀的な否定的な考へ方は現地を一眼みれば吹き飛んでしまふほど彼等は元氣一杯である（完）

【寫眞は彌榮神社】

第二次競馬 六日目成績

▲第一競馬（一、八〇〇米 三頭）1丹峰（二分三六秒五分一）2八重菊3新京北斗、配當單五圓九〇、ガラ1四九圓〇〇、等外六圓一〇

▲第二競馬（二、〇〇〇米、五頭）1滿花（二分四九秒一）2響3駿玉、配當單二〇圓三〇、複1八圓七〇2一〇圓五〇、ガラ1九七圓二〇二四圓三〇、等外一〇圓一〇

▲第三競馬（一、八〇〇米、五頭）1新京北海（二分四四秒）2晴流3十八番、配當單六圓六〇、複1五圓〇〇2五圓九〇、ガラ1一四〇圓八〇2三五圓二〇、等外一四圓六〇

▲第四競馬（一、八〇〇米、六頭）1新來（二分二八秒）2尙勇3新長、配當單四七圓〇〇、複1一一圓五〇2六圓〇〇、ガラ1二九九圓五〇2七四圓八〇、等外二三圓四〇

▲第五競馬（一、六〇〇米、一〇頭）1北彊（三分一二秒四）2安東北斗3日之出、配當單一三圓四〇、複1六圓一〇2九圓一〇3九圓八〇、ガラ1六〇圓三〇2一七一圓五〇3八五圓七〇、等外三〇圓六〇

▲第六競馬（一、六〇〇米、五頭）1綾川（二分一七秒四）2劍菱3新京一光、配當單一四圓八〇、複1九圓九〇・一一圓七〇、ガラ1三七六圓三〇2九四圓、等外三九圓二〇

▲第七競馬（一、八〇〇米、一一頭）1秋風（二分二九秒四）2寶洋3新京響、配當單六七圓八〇、複1一二圓四〇2八圓三〇3七圓一〇、ガラ1七九七圓四〇2二二七圓四〇3一一三圓九〇、等外三五圓六〇

▲第八競馬（二、〇〇〇米、九頭）1第四天蜂（二分四六秒三）2春駒3寶玉、配當單三二圓八〇、複1一〇圓五〇2一一圓3一二圓九〇、ガラ1九六七圓六〇錢2一三八圓二〇、等外五七圓六〇

▲第九競馬（二、二〇〇米、四頭）1公主嶺五月（三分〇秒一）2英貴3新薫風、配當單九圓三〇、ガラ1四三五圓二〇、等外三六圓三〇

▲第十競馬（二、〇〇〇米、六頭）1眞弓（二分四七秒三）2適3双葉、配當單一〇圓九〇、複六圓六〇一一圓一〇、ガラ1四八八圓九〇2一二〇圓二〇、等外三八圓二〇

▲第十一競馬（二、〇〇〇米九頭、1大連一姬（二分四六秒三、六一圓一〇、複1九圓單、新京鶴、鷹谷、配當四〇六圓八〇2六圓二〇ガラ1七六一圓六〇2二一七圓六〇3一〇八圓八〇、等外四五圓三〇

▲第十二競馬（一、六〇〇米八頭）1一貫（二分一三秒）2九千部山3惠七、配當單（二三圓七〇、複1九圓五〇2六〇圓三〇3二五圓七〇、ガラ1六七四圓〇〇2一八六圓八〇3九三圓四〇、等外四六圓七〇

▲第十三競馬（二、〇〇〇米七頭）1信貫（二分四二秒三）2丹友3淸流、配當單八圓、複1六圓八〇2一〇圓一〇、ガラ三一四圓八〇2七八圓九〇、等外一九圓六〇

▲第十四競馬（二、二〇〇米、四頭）1金鶴（三分一二秒）2美加登3新京如龍、配當一〇〇圓四〇、ガラ二三六圓八〇等外二九圓六〇

人事往來

▲松岡滿鐵總裁 一日午前八時五十分來京

▲兒玉中將 同午前九時遼陽へ

▲井上會計檢查官 同九時十分ハルビンへ

▲尾高中將 同午後八時四十分前郭旗より來京豫定

▲石原滿鐵人事課長 同午前八時五十分來京

▲石橋州廳保安課長 同大連より

▲福本大連稅關長 同

▲村田滿日社長 同

▲御影池關東局警務課長 同午前七時奉天より

▲豬苗代新京警察署長 同奉天へ

▲押川一郎氏（滿鐵）一日午前來京國都ホテル

▲野田納雄氏（奉天高等檢察廳檢查官）同

▲名地用明氏（滿鐵）同

▲玉井又之丞氏（奉天高等法院首席廳長）同

▲中川久之助氏（滿洲クロード電氣支店長）同

▲牛山又一氏（同社員）同

▲堀純一氏（榊谷組）同市內へ

▲稻田久作氏（日本フォード自動車會社）三十一日午後ハルビンへ

▲西田善藏氏（古河電氣）同

▲中村勝四郎氏（金庫會社）同來京國都ホテル

▲澤井光三郎氏（同）同

▲澁谷照男氏（營口海邊警察隊）同

▲木元金藏氏（滿洲滑石會社）同

▲高木觀彌氏（商業）同

▲岸勝氏（三裕公司）同

▲二瓶都美氏（滿鐵）同

▲井口良二氏（三菱）同

▲宮原利男氏（滿鐵）同

▲粟山茂二氏（承德高等法院推事）同

▲岩城長治氏（キリンビール會社）三十一日午後來京ヤマトホテル

▲山田馬次郎氏（會社員）同

▲ミスター・サバタイヤ（フランス北平駐在領事）同

▲牧野豐助氏（住友顧問）同

▲廣崎浩一氏（滿鐵審查役）同

▲村中晃氏（日本クロス會社）同

▲石丸昌伸氏（同）同

▲小森谷光二氏（會社員）同

▲江崎軍吉氏（滿鐵貨物課長）同

▲藤岡一氏（滿鐵）同

▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同

▲櫻井學右衛門氏（官吏）同

▲桝谷秀夫氏（安東總領事）同安東へ

▲水野絜輔氏（三菱經濟研究所員）同ハルビンへ

▲佐藤重夫氏（同）同

▲鈴木謙則氏（銀行員）同

▲三輪駒夫氏（官吏）同京城へ

▲相川勝六氏（同）同

▲野口多內氏（奉天居留民會長）同奉天へ

▲土井喜代士氏（日本電氣）同來京名古屋ホテル

▲大森淸勝氏（新聞社）同

▲眞田穰一郎氏（陸軍少佐）同

▲寺田時雄氏（同）同

▲桑田小四郎氏（同）同

▲佐々眞之助氏（陸軍中佐）同

▲長與善郎氏（著述業）同

▲伊藤徹氏（奉天酸素製造業）同

▲秋山治郎氏（ハルビン市公署技正）同ハルビンへ

▲能勢潤三氏（陸軍少佐）同吉林へ

▲黑田啓氏（請負業）同奉天へ

▲永井恩無邪氏（住友會社員）同

▲菅原憲亮氏（東興公司）同

▲上杉右太郎氏（釜山府會議員）同朝鮮へ

▲渡邊剛氏（帝國夕刊理事長）同大連へ

▲庵谷奉日社長 一日朝來京ヤマトホテル

▲山崎幸太郎氏（協和建物會社重役）卅一日來京 都ホテル

▲關甚太郎氏（大倉土木）同

團體

▲全羅南道々會議員視察團二十名 一日午前六時二十五分ハルビンより

▲廣島縣教育會團十名 同午前九時十分ハルビンへ

▲靜岡商業學校生五十一名 同

▲龍家堡小學校生二百八十名 同午前十一時三十二分來京

▲唐津商業學校生五十名 同午後二時四十分大連へ

▲福岡縣三池中學校生二百二十七名 同午後四時大連へ

▲宮崎縣教育會團十一名 同午後三時四十分ハルビンより富士屋投宿

▲豐島師範學校生八十二名 同午後三時二十七分吉林より愛國旅館投宿

▲長崎縣教育會視察團十四名 同大丸新館投宿

▲龍家堡小學校生二百八十名 同午後六時龍家堡へ

▲京都商業學校生二十名 同午後七時四十五分來京常盤旅館投宿

▲岡崎市立商業學校生七十名 同午後七時四十分ハルビンより北滿旅館投宿

▲東京市立京橋商業學校生二十五名、同午後十時四十五分奉天より愛國旅館投宿

▲栃木縣鮮滿支產業視察團九名 一日午後八時五十分來京ツタヤ旅館投宿、二日九時發南行

空前の軍犬共進會
全滿優秀犬決定
成犬第一席はジブラフオムミカタゼツト號
西公園の觀衆一萬

滿洲軍用犬協會主催第四回共進會は三十一日新京西公園内運動場に於て開催されたが出陳犬九十一頭參考犬三十頭といふ滿洲空前の出陳數を見せ一方觀衆は國都最初の催として日滿人無慮一萬を算する

盛況 で審査は審査委員長關東軍出崎獸醫部長以下各獸醫部員にて午前十時より開始嚴選の結果第一類成犬牡七頭、第二類成犬牝三頭、第三類未成犬牡十四頭、第四類未成犬牝八頭を優勝候補犬に擧げ午後二時半から更に嚴密なる再審査を行ひ最後の榮冠は左の如く決定した、即ち

▲**第一類** 成犬牡第一席ジブラフオムミカタゼツト(大連市川善七)第二席ウルフフオンイコマ(安東西野龍一)第三席エフ(新京藤祐之助)第四席ジヤスト(大連森弘)

▲**第二類** 成犬牝第一席二席なし、第三席アルマフオンサツシユー(撫順中條義賢)第四席エリタフオンオースミ(撫順豐田源照)

▲**第三類** 未成犬牡第一席ベーロンフオンオースミ(撫順豐田源吉)第二席マルク(哈爾濱津田健一)第三席ベロ(大連荒木嶽之)第四席春日(新京宮川正治)第五席ケルー(新京宮崎太郎)

▲**第四類** 未成犬牝第一席エリ(哈爾濱濱田しづ子)第二席アルリーフオンバンリユー(大石橋西島幸男)第三席ナチ(撫順平尾)第四席アスタフオンマンモン(大連青山常吉)第五席リツク(撫順大井秀雄)

以上を決定し褒賞授與式に移り田崎審査委員長から審査について報告をなし高柳會長より成犬牡第一席ジブラフオムミカタゼツト號大連市川善七氏に賞狀と優勝牌並に各勝盃を

授與 以下各入賞犬に對しそれぐ\賞狀と優勝盃を授與しついで新京支部長韓雲楷氏より新京支部出陳犬の優秀犬

▲成犬牡一席エフ(藤祐之助)二同ピーター(金丸末義)二席ハツピー(岡本憲吉)

▲成犬牝一席フローラー(源田松三)二席ロツク(森豪)三席バリマ(西尾貞一)

▲未成犬牡一席春日(宮川正治)二席ケルー(宮崎太郎)同エスカード(太田知之)三席フイーデル(川村秀好)同アレツクス(中久喜吉松)

▲未成犬牝一席フジフオンシヨトク(中久喜吉松)二席スター(角田武)三席福(笹崎勇)四席メリー(吉村爲春)

に支部賞を授與、高柳會長から一場の挨拶があり記念撮影をして午後五時終了、午後七時から韓支部長は賓宴樓に會長、審査委員 各役員等關係者百餘名を招き慰勞宴を張り盛況裡に午後九時過ぎ閉會した

(寫眞は高柳會長の褒狀授與と審査)

"皇軍慰問金中へお加へ下さい"
本社へ無名氏から十圓寄託

三十一日夕刻本社へ配達された多くの滿洲國郵局扱ひの郵便物中に交つた角封筒、裏には「義和胡同にて一讀者より」と記してあり、また何か投書だらうと思ひながら封を切ると便箋に女文字で「ほんの僅かですけれど皇軍慰問金の中にお加へ下さいませ、義和胡同にて」と書いたものに日滿小爲替の十圓券が添へてあつた、この奥ゆかしい義金の主は誰であらうか斯く匿名で送らるゝ以上、ほんとのまごころの銃後の奉仕で穿索だてば却つて迷惑されることゝ思ひこの美擧のあるじを探すことを見合せたが小爲替は大同廣場局の扱ひであるところから推して義和胡同社宅街の本紙愛讀者からの贈物として本社ではこの處分方を關東軍司令部に送附依頼した

今曉七馬路で五戸一棟全燒
人畜に被害なし

今曉午前零時二十分ごろ新京西七馬路八號地八島通り派出所前上川鉄店から發火、折からの小雨加はる强風に煽られて火廻りは意外に早く見る間に山陽公司、上川鉄力店、藤山疊店、坂本洗布所の一棟五戸全燒し滿洲國消防署滿鐵消防隊消火に努めた結果同二時漸く鎭火した、人畜に被害なく損害額は五千餘圓に上る見込で、原因については目下總領事館警察署で關係者につき嚴重取調べ中である

▼……今曉七馬路の火災

衛戍病院記念式 盛大に終る

關東軍新京衛戍病院では卅一日午前九時三十分から創立記念式典が擧行された、晴天に惠まれて同院は紅白の幔幕、アーチに飾られ午前九時半から病院職員だけで式典、午前十時運動場では來賓、家族、白衣の勇士ら多數參集競技會に移つた、次で十一時半から階上講堂で今村關東軍參謀副長中野總領事代理その他多數來賓を交へて祝宴を張り午後零時半から裏庭舞台で八千代連中の子寳三番叟、一ッ家通中の吉原雀、その他多數の餘興あり、白衣の勇士たちもきのふばかりは朗かな一日に打興じ意義ある記念日を終つた

本社後援 實業野球試合 愈よ準決勝戰へ
内田洋行、國際、熊平、滿炭勝殘る

本社後援新京實業野球準々決勝戰は三十一日午前九時から室町小學校々庭において内田洋行對アサヒ商會(アサヒ商會選手不足につき棄權)午前十一時熊平商行對大德公司、午後二時宮本商店對國際運輸午後四時滿洲炭鑛對伊關商店の各チーム火の出るやうな熱戰の後左の如きスコアーで四チーム勝殘り準決勝並に優勝戰に臨むことゝなつた

内田洋行對アサヒ商會選手不足に付棄權

午前十一時

熊平商行(先)	0	0	2	0	0	1	0	0	1	
大德公司	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3—4

午後二時

宮本商店	1	0	3	0	0	0	0	0	0	
國際運輸(先)	2	0	3	0	0	0	0	0	0	5—4

午後四時

滿炭會社(先)	2	0	0	1	1	3	1	
伊關商店	2	0	1	1	0	0	.	4—8

準決勝戰
內田洋行 國際運輸(四日金曜日午後四時)
熊平商行 滿洲炭坑(五日土曜日午後四時)
於室町校庭
優勝戰(七日日曜日午後一時)

接戰十二合 6—4 東鐵漸く勝つ
對新京倶樂部戰

今シーズン最初の外來チームである東鐵と新京倶樂部との試合は三十一日午後三時四十三分より西公園球場に於て東鐵先攻杉谷(球)大月、梅本中島四氏審判の下に開始された

東鐵軍は南を控へて速球投手小林(茂)を起用、新京は昨日プレートに立つた高橋をベンチに殘し最近好調の藤井を以て對した結果前半新京軍は小林の直速球をよく打つて一三回合二點を先取して氣勢をあげ、守備に於ては東鐵の攻擊力洲ず凡打に打取り三回を破綻なく進んだが四回表一死後新京一壘手失に初まり二安打を馴はれ二點を奪ひ取られ後半に入るや東鐵小林投手のカーブを交へた球威しまり新京打者を凡打三振に退けて得點を許さず攻擊では藤井の球勢になれジリジリと追打ちをかけて迫り八、九回各一點をとつて遂に四對四の同點とし延長の勢戰に入り十回兩軍凡退、十一回東鐵三者凡退後新京攻擊に入り川田四球を得るや東鐵小林を退け南救援投手となり二者を三振に打取り天晴れ第一投手の貫祿を示し、十二回に入つて二安打一四球で無死滿壘となり新京軍も藤井を退け伊豆原をして救援せしめたが攻勢なく二點を奪はれて新京惜敗す、閉戰午後六時三分

經過

△一回「東」松本二飛、藤松の三壘線上ゴロは釘貫よく止めて阻み土田投匍「新」中村中飛後川田四球を利し續く釘貫は右中間高く柵を越す堂々たる本壘打を放つて二點を先取し古賀遊匍後山本も中前單打して出たが二盜に刺さる(東零—新二)

△二回「東」矢野左飛、小林二壘前内野安打し直ちに二盜、西垣四球に續いたが田中の三直は小林と重殺を喫す「新」淺香中飛、樽美二匍、藤井三飛(兩軍零)

△三回「東」金子二匍、小林中飛、松本三匍失に生き二盜したが藤松一匍「新」水島二匍 中村一壘線上に單打し川田の右越三壘打に生還、釘貫三振したが古賀投手の頭上を拔いて川田を還へし、更に二點を加ふ山本三匍(東零、新二)

△四回「東」土田右飛、矢野の遊匍は一壘手落球して生かし小林三、遊間を拔いて續けば西垣中前單打して矢野二壘より一擧生還返球の間走者二、三進、田中二飛、金子四球で一死乍ら滿壘となり打者小林0—1—2の時捕手一壘牽制暴投して小林生還、走者二、三進、小林遊匍に止むも二點を酬ゆ「新」淺香左飛樽美三直藤井右飛(東二、新零)

△五回「東」(此の時新京古賀退き山根一壘に入る)松本四球を得たが捕手の牽制球に刺さる、藤松の四球は土田の二匍に封殺され矢野投匍「新」水島二匍、中村投匍川田四球を利して二盜に刺さる(兩軍零)

△六回「東」小林左飛、西垣遊匍、田中遊飛「新」釘貫三振、山根二飛後山本四球淺香左中間安打と續いたが樽美三邪飛(兩軍零)

△七回「東」金子、小林共に右飛、松本三飛「新」藤井右飛、水島中村共にストライクに牛耳らる(兩軍零)

△八回「東」藤松の代打根岸三匍、土田の代打島田遊擊右を拔き矢野の二匍難球は野手よく止めて二死とし走者を二壘に置く時小林左飛線上近く二壘打を放つて島田生還、西垣二飛「新」(此回二壘の松本遊擊に移り南二壘 成田右翼に入り金子、土田退く)川田三振釘貫左飛、山根捕邪飛(東一、新零)

△九回「東」田中三、遊間を拔き成田ストレートの四球に出で小林の淺い中飛後松本の四球で一死滿壘となる時、根岸の中飛で田中生還同點となる、南の二匍「新」山本遊擊、淺香投匍、樽美左飛松本を封殺(東一、新零)

△十回「東」矢野高目のボールを引つかけて投手頭上を拔いたが小林の二匍で併殺を喫す、西垣遊飛「新」藤井一匍、水島一振、小淵の右翼大飛球は成田後走しながら逆エングルにつかんで喰止む(兩軍零)

△十一回「東」田中捕邪飛成田右飛、小林投匍「新」川田三度目の四球選び(此時南投手となり)釘貫三振、山根の代打小幡三振の時川田二盜に刺さる(南軍零)

△十二回「東」松本投手足下を拔き捕手逸球に二進根岸のバンドは内野安打となり松本三進、南四球に滿壘となり(此時投手藤井退き伊豆原入る)矢野の右飛で松本生還、根岸三進南捕逸で二進小林四球、西垣三遊間を拔いて根岸生還田中二飛、成田三振、山本遊匍、淺香遊匍、樽見左飛

△スコア「東2」「新0」

東鐵	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	2	6
新京	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

	東鐵	新京
打數	45	38
打安	10	6
四球	7	4
三振	0	8
犠打	0	0
盜壘	2	0
失策	0	4
殘壘	9	3

東鐵 4・6
松本、藤松 2、根岸 2、土田 9、島田 P・H、南 4、矢野 5、小林(正) 8、西垣 3、田中 7、金子 6、成田 9、小林(茂)

新京 6・4
中村 9、小淵 P・H、川田 4、釘貫 5、古賀 3、山根 3、小幡 P・H、山本 2、淺香 8、樽美 6、藤井 1、水島 7

商業遂に連勝 優賞旗を獲得
第十一回全滿中等學校武道大會

三十一日奉天で開催された第十一回全滿鐵中等學校武道大會に遠征した新京商業學校柔道部は南滿の豪敵と克く鬪ひ遂ひに優勝して今朝歸校した總點數は

一、京商九十點
二、奉一中八十五點
三、撫中八十點

新京商業學校柔道部は三ヶ年連勝で優勝旗を獲得した、劍道部は三等で決勝戰々績は左の通りである

京商 先鋒○岡本 △熊谷 △泉 ○山本 △趙 ○木幡 △米良 副○渡邊
撫中 柏木 增淵 松尾 長 田邊 加藤 根來 三橋

肅啓初夏の候愈々御淸祥の段奉賀候降て私共一意角道精進罷りあり候へど來る六月九日より三日間新京神社境内に於て興行仕候間特別の御指導御後援賜り度伏て懇願仕候一々參堂御挨拶を可申上の處旅中其意を得ず乍略儀不取以紙上敢御挨拶申上候 草々頓首

大日本關内角力協會
代表 天龍三郎

オリムピツク水上選手決定す

【東京國通】水上選手代表銓衡委員會は豫選會終了後直に神宮プール事務室で開會 男子競泳二十二名女子競泳七名水球十一名男子飛込二名女子飛込三名の代表選手を決定した、尚ほ既報の役員十三名を加へて總勢五十八名であるがこの内から體育協會本部役員を除くオリムピツク派遣の役員選手合計二百三十二名は全部決定

三郎
▲男子背泳 兒島泰彥、明文一、淸川正二、吉田喜一
▲女子自由型 守岡初子、小島一枝、古田つね子、竹村令、松村えい子
▲女子平泳 前畑秀子、壺井宇乃子
▲水球 高橋善二郎、若山瀧義、前田倍三、勝久隆重、坂上安太郎、古莊次平、高橋三郎、和田幸一、田野耕淸、高木茂雄、片岡寅二郎
▲男子飛込 柴原恒男、小柳富男
▲女子飛込 香野夫佐子、大澤禮子、大澤政代

マラソン選手團 本日出發

【東京國通】オリムピツク制覇を目指す我陸上軍の第一陣森田總務、佐藤秀三郎コーチ以下南昇龍、孫基禎、鈴木房重、鹽飽玉男の四マラソン選手團は一日宮城遙拜、神宮參拜後陸上聯盟主催送別會に臨みたる後午後九時東京驛發列車で華々しく離京、シベリヤ經由ベルリン目指して征途に就く事となつた

國旗掲揚式 新京教化聯盟主催國旗掲揚式は一日午前六時から新京神社に於て擧行されたが新京中央郵便局、各團體多數の出席があり吉川牧師の"國旗について"有益な講話があつた

あす(一日)

▲ショウインドー競技投票開票午前九時より、同賞狀授與式午後一時公會堂
▲日滿合同學藝大會、午後一時、八島小學校
▲カフエー組合表彰式、午前十時公會堂
▲廣島縣議一行離京、午後十時
▲神津書伯個展最終日、日滿軍人會館
▲野球、東鐵對電々、午後四時十分西公園球場
▲近代座公演第二夜、午後六時、公會堂

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲七・〇〇漫才(大阪)柳家雪江 林出五郎▲七・二〇長唄(東京)腰繩帶▲七・五〇ラヂオドラマ(大阪)辨慶金子洋文・作水木久美雄脚色東寳劇團

明日の天氣 南の風曇勝雨模様
日の出 午前三時五十九分
日の入 午後七時十五分
月の出 午後五時三十五分
月の入 午前一時四十二分
けふの氣温 最高 二三度五 最低 一一度

映画と演藝

Seini

"古城の扉" けふからの豐樂劇場

豐樂劇場一日よりの番組は「怪奇映畫大會」と銘打つて左の三本立編成である

▽コロムビア「古城の扉」「フランケンシュタイン」「大鴉」等のボリス・カーロフ主演する映畫で、アーサー・ストローンの書卸した物語りをヘンリイ・マイヤースが作者と共同して脚色、監督にはロイ・ウイリアム・ニームが擔つた、双生兒が生れたら慘事相踵いで起るといふバーグアン家の豫言を利用して城主グレゴアが無氣味な容貌と奇怪なる言動を弄して殺人色慾の限りを盡すが遂に天命つきて「黒部屋」の中で自滅する迄のストオリイ、主演者を助けて「狂戀」のマリアン・マーシュ、カザリン・デミル、ロバート・アレン等が顏を並べる、キャメラはアル・サイグラー

▽ユニバーサル「倫敦の人狼」ブロード・ウエイの舞臺俳優ヘンリー・ハルの主演する映畫で、ワーナー・オーランドが共演する、監督はステユアート・ウオーカー、原作者はロバート・ハリス、脚色はジョン・コルトンの擔當である、英國の植物學者グレントン博士がチベットの高原に咲く奇草「狼草」採集に行くが中途「狼憑」の半人半狼の怪物に咬みつかれ、これも「狼憑」の殘忍な怪物となり、狂暴の限りを盡すといふ物語り、キャメラはチャールス・ステユーコー、助演者はヴアレリー・ボブヌン、レスター・マーシュ等

▽獨ネロ「怪人マブゼ博士」フリッツ・ランクの監督作品で原作脚色にはテア・フオン・ハルボーが擔り、誇大妄想狂のマブゼ博士の戰慄すべき犯罪が描かれる、主演者はオット・ウエルニケ、オスカー・ベレギー、グスタフ・ディースル、アメリカ怪奇映畫と比較してみて色彩の相違することに興味が持てやう、キャメラはフリッツ・アグノ・ワグナー

テムプル 小人だとけなされる

世界の坊ちやんやお嬢さん方の人氣を獨占してゐるシャーリー・テンプルにケチをつけた英國の或る新聞はシャーリー・テンプルは子役の藝達者として世界から人氣を博してゐるが、テムプルが子供だと言ふのは眞赤な嘘で、實は卅歳の小人である、おまけに彼女は似合ひの小人男の夫すらあると發表した、このニユースがパッとヨーロッパに擴がり、テンムル・フアンをガッカリさせて了つた、これを知つたテンプルちやんのお父さんはカンカンに怒つて出生屆を示して抗議したさうだ

▽▽櫻の園△△

新興東京、チエホフの戯曲の映畫化、岡田廣周綠の脚色になり廣大な櫻の園に古い傳統の誇りを有つ舊家安藤一家が沒落してゆく姿を描き、其處に息吹きする人々の寂しい諦めをとりあげやうとする、監督は村田實、主演者は霧立のぼる、村瀬幸子、東山千榮子、汐見洋、千田是也、三桝豐等、キャメラは青島順一郎の擔當、帝都キネマ上映中、寫眞は村瀬、東山、霧立

映画 "宮本武藏"

—寛プロ映畫—

◇……新興系の作品としては先つこゝら邊りが「最も面白い」作品であらう、原作者吉川英治、脚色者梶原金八、監督者瀧澤英輔といふ顏觸れには、一通りの映畫ファンならば一應食指を動かすに足るものがあり、流石に無ざまな仕事はしてゐないが、これを以つてことを足れりと思はゞ大きな誤りである、かりそめにも此の一篇を以つて優れてゐると言ふのは、在來の愚しき「最も面白からざる作品」に較べて言ふだけのことに過ぎない、そんな意味で大衆興味を狙つた娯樂映畫としてこれは近頃での劃期的作品ではあり得る。

◇……原作は詳かにしないが梶原金八の脚本は新免武藏が同輩の本位田又八と共に關原の戰ひに向ふところから始まり、又八とお甲の失踪、宮本村へ歸へつてからの武藏對澤庵和尚の交渉を描き、姉のお吟を救出に姫路城に乘り込むところで終つてゐる、興味本位な構成で無難な出來である、金八一流の諧謔が隨所に見られて愉しませるが、澤庵和尚が出て來てからは少し無理がある、武藏が千年杉の上に吊されて雨風にさらされて後、新しく生れ變つたと言ふ邊りに説明が加減されてある、前の武藏と、それ以後の武藏の何處に變貌があるか判からぬし、お通と武藏の交情なども曖昧極まるのである、これは瀧澤英輔にも責任はあるので、一體に圓滑を缺き不用なカットの多いくせに省略が多すぎる、興味を盛りあげてゆく迫力にも乏しく、いゝ出來とは言ひかねる。

◇……寛壽郎の武藏は潑溂たるところがない、もつと齒年らしくあばれん坊らしくやる必要がある、前半の杉山昌三九の又八の新鮮さと比較してみても判る、嵐德三郎の澤庵は俗氣がありすぎて困る、くさい存在である、毛利、森、久松、歌川等この篇では精彩なし、興味を追ふ迫力に缺くも「やゝ面白い」と言ひ得る映畫帝都キネマ上映中（N生）

仙人掌

春らんまん盛場風景サロンモナミの場、幕が開くと弘子、春枝の兩クンが半トラになつたお客三人を連れてボックスに現はれます▲先づ汽車旅行サービスといふので切符に鋏を入れて籤を引くとお客の一人に一杯のカクテルが當りました、喜んだ其奴が正に一口に飲みほさんとした折、突然横合から飛び出してグラスを奪ふや一息に飲みほした女のトラがあります、これは幸子クンと申しまして未だ肩上げのとれない娘ッ子、杯を頂戴ッと引續き盛んにあふつてゐます▼ところへドタ〳〵と物凄い足音をたてゝ現はれたのがこれもトラになつた町子クンボックスの隙間を目がけて大柄な身體をなげつけると傍にゐた瘠せたお客はウヘッと悲鳴をあげしました▲ところへ引續いてうるさいのが現はれます、チョコレートの塊を持つたサヨ子クン、醉眼を定めると、一かけ甜めろと側のお客の口につき出し、更に次のお客に出すと此奴ば甜めると思ひきや塊ごと頬はつて了つたのでずるいわッと口惜しがる、そして皆一しきり痛飲し歌唄つて騷然となります▼間に時間が來たので張場の酒庫に鍵が下りました、もう一本もつて來い、鍵がかゝつてゐるので出せないのよ、頼んで開けて貰へッ、ダメヨッ、それぢや歸るッ、ドタ〳〵と數人の足音がして、その響きにダブつて、ウウウン、もつとビールが飲みたいヨウといふ幸子クンの歡聲の裡に幕

撮影所だより

▽「あきれた連中」に次ぐ吉本興業のエンタツアチャコのPCLの新映畫秋田實原作「これは失禮」は岡田、伏水共同監督で撮影開始する

▽松竹京都の新シリーズ「探偵物」第一回作「姿なき魔双」（サウンド版）は不破素男のシナリオも脱稿したので、愈々星哲六監督、石村蘇鐵キャメラで撮影開始する、配役は

江戸亭胤夢（大内弘）、明智大五郎（新妻四郎）

櫻子（半川京子）、女中お伊化（葵令子）、梶原金右衛門（志賀靖郎）、お夏（河上君榮）、お雪（琴浦よし子）、嘉二郎（多木京三）、大岡越前守（結城一郎）、茶屋女お仙（花岡菊子）、お藤（堀江清子）おきぬ（宏櫻照子）、目明し（石原須磨男）

海外映畫短信

▲マリリン・ミラーは先般來精神の過勞により入院し一時は危篤を傳へられてゐたが次第に快方に赴いてゐると、尚ミラーは私生活では

雜音

帝都「宮本武藏」の初日土曜日、近頃に珍らしくいゝ入りを見せた、割引が利いてゐたのと「飛び出す映畫」「暗黒街全滅」に魅力を惹いた結果であらう▲此の日長春座もいゝ入りを見せた大量番組より矢張り「ミモザ館」への興味であらう▲豐樂はけふから一怪奇映畫大會一お得意のお膳立である、封切二本に再映一本、集めた丈の効果はあらう▼近代座愈よけふから開演北鮮經由といふのはどうも宣傳の方で損をする

▲テエスター・エル・オブライエン夫人である

▲パラマウント社は新作「帝國ホテル」の製作を延期した、主演者マーガレット・サラヴンの怪我のためで全快早々スピード撮影を開始する

▲チヤーリー・ラッグルスとメリー・ボーランはパラマウント社で「ホテル・ヘイワイヤー」で共演と決つた、プレストン・スタージの筆になるナリヂナル物である

昔と今とは滿洲も情勢が違ふのだし、それだけの心構へがこの一座に在るかないか、危惧されるが熱演を期待しやう

六曜	二月四
火曜	十三日
乙卯	
佛滅	
開	
尾宿	

●一白の人　人の言葉を過信して身の詰りを生じ易き日　庚と壬と丑が吉
●二黒の人　目上の者より疎ぜらるゝ日親睦順從すべし　乙と申と戌が吉
●三碧の人　辯舌を愼しみ誠意を失はざれば援を得て吉　巽と巳と丑が吉
●四綠の人　徐ろに活動を始むべき日慶び次第に加はる　巳と庚と辛が吉
●五黄の人　勇猛に過ぎて半途に躓きを生ずることあり　乙と坤と亥が吉
●六白の人　計畫の準備整ひ居らば猷豫せず進むに吉し　丙と申と戌か吉
●七赤の人　才能に誇らず進退時宜に應ずれば希望成る　申と丙と癸が吉
●八白の人　些事に拘泥すれば進路自ら塞り機會を逸す　巳と申と乾が吉
●九紫の人　内に居て障りを見んより外に活動するが吉　巳と丑と艮が吉

對獨業者を網羅し 輸出入組合結成

實業部で斡旋制肘を避く

四月卅日成立を見た滿獨通商協定に基き實業部、外交部、財政部其他關係各方面では六月一日よりの實施を控へて諸般の準備を急いでゐるが實業部にては滿獨貿易現在の組織に對する一切の干渉統制を避け現在貿易に從事する總ての商社が從前通り取引業務を續行し得ると共に協定により與へられるべき新規便益に均等なる機會を與へる爲對獨輸入業者全部を網羅する輸出入組合の結成を斡旋する事となつた 同組合に包含される業者は輸入約四十名輸出約卅名程度で組合は何等法的制ちうを受けるものではなく飽く迄國家的見地に立つ自治的團體として生れるものと見られる

新潟・敦賀・伏木 連絡港に内定

―諸港改善の大體方針―

日滿貿易の進展と北鮮三港の整備完成につれ日滿連絡運輸系統の將來は裏日本の何れの港に重點を置くやに就いてはその後種々調査の結果羅津、清津、雄基三港に對して内地新潟、伏木、敦賀の三港を以て日滿連絡港となすことに決定、目下諸般の研究を行つてゐるが大體三港改善の根本方針は左の如く見られてゐる

▲敦賀港は從來日ソ連絡港として長き歴史を有し滿洲國への交通要路に當り一方京阪神中京を後方に控へ將來は貨客港としての發展は期すべきで更に港灣擴張をなす必要あり

▲新潟港は背後に關東及東北諸縣を擁し殊に日滿主都東京、新京間を結ぶ最捷路として將來日滿官民の來往漸次增加するから本港は直に旅客港としての諸設備を完備する

▲伏木港では天然の電力豐富土地及び電力低廉を利用して將來は工業港として其の特異性を發揮せしめる

各港連絡に 滿鐵も新計畫

滿鐵當局でも今回京圖線開通を機に裏日本各港との連絡施設の整備擴充をなすことゝなり、最近左の三種航路を新設實現を圖ることゝなつた

第一種航路=敦賀、新潟兩港を結び快速優秀船によつて旅客運輸を主とする航路

第二種航路=富山縣、伏木港を中心として貨物船になる貨物運輸を主とする航路

第三種航路=日本海沿岸大小五十餘港と帆船又は補助機關を有する帆船を以て北鮮との貨物運輸を主とする航路

滿洲の鋼材 七、八月暴騰か

滿洲市場は昭和製鋼、鞍山鋼材等の生産開始によつて一部で恐らく内地業者としてもはや開拓の余地あるまいと悲觀的な觀測が行はれてゐるが事實は全く正反對で未だく開拓の余地は充分あると云はれてゐる、即ち昭和製鋼の丸鋼は現在廿五耗位までのもので それ以上の太物はインゴットの關係其他で生産は不可能である又丸耗丸鋼は所謂歩留りが惡くて現在の處では殆んど製造されてゐない、然も進和商會、大連同志會等の滿洲地元の問屋は昨年來昭和の生産開始を見越して買控への態度を取つてゐたのでストックは各店とも著し減退して居り恐らく本年七八月頃には需給關係の破綻から市價暴騰を來すのではないかと言れてゐる、又鞍山鋼材の輕軌條も生産が圓滿に行つてゐるとは云へずアングルの如きは鐵道便で大連にまで運搬して海外鋼材と競爭してゐる狀態で内地業者としては充分進出する余地があるわけである

在滿洲の外國勢力 急激に衰退す

投資總額より六億退却か

全滿に亘つて侵潤してゐた外國勢力は滿洲國の成立と共に漸次衰微退却を餘儀なくされ今や辛うじて命脈を保つてゐるに過ぎない有様となつてゐるが、某方面の調査に依れば事變後半年間一九三〇年末に於ける諸外國の對滿投資額はロシヤ五億九千萬圓、英國三千三百萬圓、米國二千六百萬圓、フランス二千百萬圓、スエーデン及デンマーク二十萬圓合計六億七千二十萬圓の巨額に達してゐたが事變を契機として之等諸外國の對滿投資が杜絶せるのみならず此の地盤收益を放棄して總退却の現象を呈し時にロシアは北鐵讓渡と同時に全滿に散在する通商代表部北鐵商業代理部の閉鎖撤廢を始め奉天總領事館の閉鎖等政治的經濟的後退をなし之と附隨的に哈爾濱を中心とする外國系銀行の閉店引揚げとなり結局引揚げを了したもの又は準備中の外國勢力は左の如くである

奉天ナショナルシチーバンクオブ・ニューヨーク、獨乙シームセン商會チエツコスロバキアスコダ會社派遣員、米國駐在商務官アジア石油會社、スタンダード石油會社、テキサス石炭會社、ソヴエト聯邦駐奉總領事館等で投資總額のうち六億圓近くが滿洲から消え去るものと見てよい

移民慰問使として 栗本氏來滿

北支經濟事情も調査せん

内閣調査局參與栗本勇之助氏は昨年財界の發意で設立された滿洲移民の精神的物質的援助を目的とする滿洲移民協會の派遣により滿洲移民慰問使節として來滿することになつた、日程は六月二日神戸青島行日光丸に來船して單獨で出帆、先づ青島に上陸北支を視察し、奉天、新京、ハルビンに出て飛行機にて移民村のあるチヤムス、永豐鎭三ヶ所を訪問、移民村の實情を調査、激勵の上撫順、鞍山 奉天、大連を經て朝鮮經由にて六月歸朝する事となつてゐる、歸朝の上は滿洲移民の現狀を公表して一般國民に對してかゝる事業を理解させ、後援させる方針である、同時に氏は北支並に日滿經濟に就き研究調査を行ひ報告書を作成の上、日滿實業協會に提出する豫定でこれ又氏の北支滿洲訪問の一大收穫となるであらうと期待されてゐる尚氏は移民團に對して財界の寄金による農具等を持參して寄贈する由である

滿洲に於る洋灰の需給 (上)

洋灰工業の沿革

滿洲に於る洋灰工業の歴史は極めて淺く僅々三十年を出でないのである、日露戰後日本經濟力の滿鐵進出は目覺しきものあり露國勢力の北退と共に各都市への移住者激增と滿鐵の擴充は土建工事を旺盛ならしめ從つて洋灰の需要を喚起したが、當時滿洲には新品製造工場は一として無く斯業の創始は極めて好望視された、小野田セメント會社は日露戰後の滿洲市場に於る洋灰の將來性が極めて好望なるに鑑み製造原料たる石灰石、菱苦土鑛及び白雲石埋藏多き滿洲に於て其製造業を起すべく關東州内金州及大連近郊周水子を工場設置の候補地に擧げ附近一帶に亘る綿密なる地質地形調査を經たる結果後地を最適と認め明治四十年七月頃から工場設備に着手し四十二年六月からポートランドセメントの製造を開始するに至つた、之が即ち滿洲に於ける洋灰工業の嚆矢をなすものであり四十三年には既に一箇年十五萬樽の製造數量に達する好調を示し經營宜しきを得て大正二三年頃の不況をも能く克服し亞いで歐洲大戰の好況時を迎ふるや滿洲建築界の發達と折柄南支及南洋方面に於ける需要喚起の好條件に惠まれて大正八年には工場を擴張して年産二十餘萬樽に達する盛況を呈したと同時に他にも斯業を計畫するもの現れ滿洲セメント及東洋セメントの二社が新設された

然るに翌九年三月後の世界的恐慌の襲來するや新設二社は未だ操業を見ずして解散するの已むなきに至り小野田一社のみが一割方の減産を行ふ傍ら販路の確保に努め極力社業の萎微を防いだ結果一般財界の安定するにつれて唯一の競爭者たる支那唐山の啓新洋灰に對抗し價格の低廉、品質の優良は却つて販路擴大に成功し十年以後は製造高も逐年增加して行つた、其の間鞍山製鐵所に於ては大正十二年以來熔鑛爐より排出される鑛滓處理として高爐セメントを主として自家用の目的を以て製出したが昭和元年種々の事情から工場を閉鎖し又本溪湖煤鐵公司でも製造を始めたが之は市中一般には賣出されず自家用に充つる程度に過ぎなかつた

然して事變前數年間に於ては日本よりの淺野、豐國、櫻、帝國及窯業等の製品の輸入は漸減したが只唐山の啓新洋灰製品は折柄の銀安と南支の發端した利權回收、國貨提唱運動の滿洲波及に乘じて全滿各地市場に覇を唱へんとし小野田は之に對抗すべく再度に亘る價格引下げを行ひ辛うじて頽勢を支へつつあつたが更に蘇聯スパスカヤ、セメントの北滿進出に販賣戰は激化し昭和五年には日本に於ける需要激減のため内地品がダンピング的進出を爲したる結果之等の惡材料山積に堪へ切れず業績益々芳しからず製造高も漸減した、然るに事變後は滿洲國建國に依り全滿各地の土建工事勃興に併せて啓新洋灰は外國品として扱はれ從前の如き無税の特點が失はれ而も河北方面の治安不安定と銀高に基因して滿洲市場より退却しスパスカヤ、モメントも北鐵接收に從來の需要主體を失ひ此處に情勢一變して全滿市場は日本品の獨占する處となり斯く小野田セメントは斷然優位を占むるに至つたが然し日本内地からの淺野、豐國、宇部、窯業及大分等の製品が對滿進出に專念しつゝあり且九年以降には日本資本に依る六大工場が新設されたることゝて明治四十年以來約三十年間に亘り幾多の變遷を經て日本品の聲價を高揚し來つた周水子小野田の前途には依然樂觀を許さぬものがある

土建ニュース

▲錦縣鐵路局自動車々庫暖房工事 落札二千五百八十圓 渡邊商會
二・六六・〇〇 今井商會
二・七六五・〇〇 森上工務所

▲奉天犬虎山間一一、耗硬鋼線二條架設工事 落札二千三百七十一圓十錢 滿洲電氣
二・八九・〇〇 弘電社

▲新民電工詰所新築工事 落札千三百九十八圓 吾妻公司
一・四〇〇・〇〇 同興公司
一・四八〇・〇 復新公司
一・六〇・五〇 傳子林

▲錦縣局舍附屬建屋電氣新設工事 落札千二百二十五圓 春榮電氣
一・四・〇 青山電氣
一・三八・〇〇 東北電氣
一・二三・六〇 信安組

▲奉山線東幸莊綏中間一九一號外二橋梁鎔接舖裝工事に伴ふ支障電柱移設其他工事 落札千百八十六圓五〇錢 青山電氣
一・二・六・〇〇 滿勝電氣

▲奉天彌生町小學校增改築工事 落札二萬六千三百圓 春榮 二葉
●奉天鐵道事務所 清水組・長谷川組・福昌公司・戸田組・大倉組

▲奉天衛生苦力收容所新築工事 落札一萬一千五百五十圓 久保田組 草場組・近藤組・井上組・神田組・松村組
●滿鐵地方部

▲熊岳城溫泉道路驛前側溝築造工事 落札二千百二圓 尙厚溫 井上組・今井組
●滿鐵鐵道部

▲客車庫移轉改築に伴ふ構內外穴轉其他新築工事 落札二十六萬五千圓 福高組 錢高組・福昌公司・大倉土木・大林組・榊谷組
●電業公司

▲牡丹江社宅二戸新築工事 豫告工事
▲撫順發電所 右同
▲平泉右同
▲五常右同
▲錦縣電報電話局新築工事 開札 六月二日
▲海林發電所宿舍新築工事 開札 五件共 六月二日

●國都建設局
▲安民大街以南發一區宅地造成工事 開札 六月三日
▲同 第三區工事
▲興安大路延長(廣場計畫事業區域線內)道路形造工事 開札 三件共 六月三日 決定工事

●新京地方事務所
▲新京管内各社宅ギプス塗工事 落札 一千五百九十六圓五十錢 小峪組
一・八〇・〇〇 新開組
一・八四・〇〇 新井主一

●國都建設局
▲安民大路以南(活平街和平街)間第三區宅地造成工事 落札 一千八百五十七圓 島川組
二・五七七・〇〇 千々岩工務所 / 澁谷組 / 多田工務所 / 配井吉原組 / 菊地組 / 松村組

▲興安大路延長(廣場計畫事業區域線)間道路道形築造工事 落札 一千五百九十五圓九十四錢 義合公司
尙厚溫・榊谷組・井上組・萩澤組・椿組

▲安民大路以南(活平街和平街)間第一區宅地造成工事 落札 參千七百八十八圓十

▲營繕需品局需用處印刷科增築煖房並に給排水裝置工事 落札 四千九百圓 森下工務所 成川工務所・橋木商會・田中勝商會
●營繕需品局 森本組・岡本組・京城土木組・共和組・鐵道工事組・松村組・榊谷組

▲龍江省師範學校新設電氣工事 落札 五千四百二十圓 弘電社 大阪電氣・滿洲電機・野口電氣・京津電氣

▲佳木斯農事試驗場新設工事 落札 一千二百九十圓 高橋電氣・植村電氣・大通電氣
第一回 其他辭退 大通電氣・高橋電氣・植村電氣・大連電氣・野口電氣

●吉林鐵路局
▲琿春自動車營繕所ガソリンタンク及スタンド据付工事 特命 四百四十一圓三十錢 吉川組
▲吉林木材防腐工場注藥工場床コンクリート打ち其他工事 特命 二千五百四十四圓三十錢 大同組
▲敦化高橋製材所專用線新設工事 落札 三千二百四十圓 金谷工務所 東興公司・西本組・京城土木・森本組

長春酒

伍堂卓雄氏は見て來た獨逸について語つてゐる▲ナチスの統制經濟を喜ばぬ者も相當にあることは當然であるそれで將來益々增し行く國費に對して、公債政策を續行することは、金融市場や銀行等の引受能力に限度があるから遠からず行き詰つて、終に一般的增脫斷行の已むなきに至り國民生活は益々苦しくなつて馬克の安定は破れ、再び惡性インフレ時代を出現し、之に因つてヒットラー政權が沒落するであらうと觀察する經濟人が相當ある▲國内の事情が斯くの如くであるから、ヒットラー外に向つて今獨逸國民は一團となつて、新國家建設に奮鬪しつゝあるとの言明は、額面通りには受取れないのである、と▲かへりみて日本の最近を思ひ、いささか考へ合はされる事無きにしもあらず▲先般太田正孝博士のラヂオ講演にもこの感はあつたやうだ▲「割引の底狙はれる醫のある」

商況欄 (六月一日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 一九片一六分五
同先限 一九片一六分五
紐育銀塊 四九留比四分三
米英爲替 休
米日爲替 休
米支爲替 休
英日爲替 一志二片三分五
英支爲替 一志二片一六分七
印日爲替 七七留比八分五
スチール [illegible]
アナコンダ [illegible]

▲米棉 現物・七月限・十月限・十二月限・一月限・三月限・五月限 休會
▲印棉 ブローチ 二〇九留比 / オームラ 一九三留比 / ベンゴール 一六五留比
▲市俄古小麥 五月限・七月限・九月限 休會
▲カルカッタ麻袋 當限 二三留比一六分七 / 先限 一九留比八分七

金銀市況

●上海標金 本寄 [illegible] 步 [illegible]
●大連金鈔 現物 [illegible] 引 [illegible] 高 [illegible] 安 [illegible] 出來高 [illegible] 寄付 [illegible] 步 六月十三日限 六月廿八日限 [illegible]
●大連鈔票 銀大洋 現物 [illegible] 出來高 [illegible] 高 [illegible] 安 [illegible] 引 [illegible] 不申 出來

爲替相場

▲上海爲替 日本向 第一回賣買 一〇二、一二五 一〇一、八七五 / 第二回 [illegible] / 第三回 [illegible]
▲倫敦向 第一回 一志二片三二分三 [illegible] / 第二回 [illegible] / 第三回 [illegible]
▲紐育向 第一回賣買 二九弗一六分三 八分七
▲大連爲替 上海向 不申
▲國合向 一〇四、八五〇 四、八〇〇
▲阪神日米爲替 第一回賣買 二九弗 一六分三 五
▲阪神日英爲替 第一回賣買 一志二片 一六分一 三二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期) 寄 引 東新・鐘新・滿鐵・日産・大新 [illegible]
▲大阪株式(短期) 大新 寄 [illegible] 引 [illegible]
▲大連株式(短期) 鈔新・東新・日産・日新 寄 [illegible] 引 [illegible]
五品・豆新・鈔・鐘新・東新・滿新・二新・日産・鐘新 [illegible]
▲奉天株式(短期) 取新・東新・大新・日産・五品・豆新・鐘新・滿新・二新・電甲・同乙・東拓・滿興・滿毛・優先・日會・東亞 寄 [illegible] 引 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 五月限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限 寄 [illegible] 引 [illegible]
▲大阪棉花 當限・先限 [illegible]
▲大阪人絹 當限・先限 [illegible]

各地特産市況

●大連大豆 受渡・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]
●同 豆粕 現物・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]
●同 豆油 現物・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]
●同 高粱 現物・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限 [illegible]
●哈爾濱大豆 六月限・七月限・八月限 出來高 二五車
●同 小麥 六月限・七月限・八月限 出來高 一〇車
●神戸 豆粕 五月限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限 [illegible]

新京取引所市況 (五月二十九日前場)

現物(一石値段) 寄 出來高
大豆 [illegible] 一車
高粱 [illegible]
小豆 [illegible]
玉蜀黍 [illegible]
定期(混合百斤値段) 寄 引 出來高
大豆 五月限 [illegible] / 六月限 [illegible] 一九車
高粱 六月限 [illegible] 三車

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一ヶ月壹圓五拾錢 一部五錢 郵税 一ヶ月 五錢
廣告料 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 根本勇 印刷人 水越内之介

滿ソ水路共同技術委 卅一日ブ市で開始さる

滿ソ水路共同技術委員會は卅一日午前十時よりブラゴエのアムール船舶局内に於て開催され滿ソ兩國代表が出席初顔合せを爲した旨一日滿洲國側委員より交通部宛入電があつた

非常時局に對處して 第三戰隊及び 第三航空戰隊新設さる

【東京國通】海軍では非常時局に對處し國防の完璧を期する爲今回新たに第三戰隊及び第三航空戰隊を編成し、別項の如く六月一日司令官以下幕僚を任命即日實施された即ち第三戰隊は從來の第一艦隊第一戰隊の主力艦群を改編して長門、扶桑を第一戰隊に殘留せしめ殘る榛名、霧島の二隻を以て編成せるもので實戰訓練上の經驗により斯の如く編成替を見たのであるが、平時主力艦群を以てする戰隊を二隊置いたのは今回が初めてゞある尚第三航空戰隊は軍艦神威及び第廿八驅逐隊（夕風、朝風）を以て編成され艦隊航空軍の訓練上萬全を期せん事を目的とするものである

第三戰隊司令官は 原敬太郎中將

【東京國通】第三戰隊及び第三航空戰隊新設に伴ふ海軍辭令は一日左の如く發令された

第一戰隊司令官　海軍中將　原敬太郎

補第三戰隊司令官　海軍少將　戸苅隆治
補軍令部出仕
補第三航空戰隊司令官　海軍大佐　八代祐吉
龍田艦長
補軍令部出仕

兼海軍省出仕 佐世保鎭守府附　海軍大佐　福田貞三郎
補龍田艦長
白鷹艤裝員長　海軍少佐　天谷嘉重
補白露驅逐艦長

伊太利 エチオピアの司法制度制定

【アヂス・アベバ卅一日發國通】エチオピア總督代理グラチアーニ將軍はエチオピアに於ける司法制度の樹立を急いで居たが卅一日次の如く決定即日公布した

一、エチオピアに於けるイタリー人並に外國人は總てイタリー法に從ふものとす、但しエリトリア、ソマリーランド、リビアの各土民はエチオピア總督の任命する土民酋長の命に從ふ

一、三審裁判制度を確立エチオピア人の訴訟を處理するアヂス・アベバ政廳を以て最高裁判所とする

神吉政務司長の 總務廳次長就任可決 ＝一日の國務院會議＝

一日の國務院會議に於る可決事項左の如し

一、鐵砲取締法
二、都邑計畫法
　都邑計畫委員會官制
三、人事
　外交部政務司長　神吉正一
　轉任國務院總務廳次長敍簡

任二等
駐劄日本國大使館參事官　川崎寅雄
依願免官

新總務廳次長 神吉氏語る

神吉外交部政務司長の總務廳次長轉任は一日の閣議に於て決定を見たが神吉氏は左の如く語る

別に抱負經綸とてもないが總務廳次長と言へば從來の從來の經驗とは全く畑が違ふので各方面の指導援助を御願ひすると共に今後しつかり勉强してかゝる積りである

松井理事官 駐日大使館參事官に就任

一日の國務院會議に於て川崎駐日大使館參事官の依願免官は別項の如く可決されたがその後任は左の如く任命された

參議府秘書局理事官　松井退藏

轉任駐劄日本國大使館參事官

日埃會商再開 到底不可能となる

【東京國通】笠間日埃會商代表より一日外務省への報告に依れば笠間代表は二十八日ワフド新内閣の藏相エベート氏と會見、事實上休會してゐる日埃會商打開に對するエヂプト政府側の意向打診を行つた右に對しエベート藏相は英埃交渉を間近に控へ且内外政務の多端なる爲具體的對策を提出する時期に達し居らずとて何等の誠意を示さなかつた右は要するに英本國政府の執拗なるワフド懷柔策の一端を物語るものであるとし英埃交渉が何等かの目鼻が付かぬ以上ワフド内閣も日埃會商に對して積極的に乘出すべき自信無き事を明言したものでありワフド内閣の誕生を以てするも日埃會商の難關は依然として打開し難き模樣であり、この儘の事態では當然わが代表部の引揚げも近い中に實現されるものとみられてゐる

滿獨通商協定は 日滿獨通商提携に一生面開く

【東京國通】滿獨通商協定の内容は一日新京及ベルリンで發表されたが、同協定の締結は日滿獨三國の經濟的提携に新生面を展開するものとして注目される

即ちドイツ政府はナチス獨逸の極東貿易進出の可能性を打診する目的を以て昨年十月卅日東洋經濟視察團として首席代表無任所公使キープ博士、隨員クノール博士及ローゼンブルッフの三氏を派遣、日滿獨三國間の貿易關係調整、日獨經濟修好等の諸問題に就き日滿兩當局との間に協議を行つた結果、外務省松島通商局長の斡旋により先づ滿獨通商協定の締結に就き意見の一致を見、四月卅日滿獨責任の間に東京に於て正式調印を行つたものである

而して滿獨兩國の通商關係は滿洲國の對獨輸出五千三百萬圓に對しドイツよりの輸入は一千二百萬圓（何れも昭和九年度）と滿洲國に有利な片貿易となつて居るに反し、日獨通商關係は我對獨輸出一千九百萬圓に對し輸入一億九百萬圓（昨年度）と我國に不利な片貿易關係となつてゐるので右協定の締結により日滿獨三國間に三角貿易關係を結成、三國相互の貿易調整に一大效果を齎すものと期待されて居る尚右協定はドイツ爲替局代表と滿洲國關係官廳の代表間の業務協定といふ形式になつて居るが、實質上はドイツ政府の滿洲國承認となるもので各國の注目を惹いてゐる

坪上總裁滿鐵訪問

【大連國通】滿洲拓殖株式會社總裁坪上貞二氏は一日午前十時半滿鐵を訪問、大村副總裁と會見し正午辭去した、席上坪上總裁は滿洲拓殖會社の計畫する日本人農業移民の概要に就き説明滿鐵側よりの意見を求め種々懇談した

對濠共同戰線 第一回委員會二日に開催

濠洲政府の對日高關稅實施に對し日本外務省より滿洲國政府に對して報復共同戰線の正式協調を求め來つたので外交部では日滿經濟ブロックの建前より歩調を合せるとゝもに滿洲國獨自の立場としても

一、濠洲が小麥の對滿ダンピング實施の可能性があるのでこれを防止する準備が必要であり

一、滿洲國は建國以來農業政策として自給自足を目標に小麥の增産を實施中である

折柄、濠洲粉の禁止的輸入制限は滿洲國所期の目的たる小麥增産計畫を助長させるものである

以上の理由により濠洲粉の輸入制限は絶對的に必要とされてゐるので數日來より關係當局間に於て對濠洲問題に就て研究中であつたが本二日午後外交部に於て財政部、實業部の關係官の出席を求め大橋次長を委員長とする第一回委員會を開催し小麥輸入制限の實施に就き具體的協議を遂げることになつた

尚禁止的輸入關税設定の結果當然招來すべき國内粉の市價暴騰に就ても同會議に於て之が調整策が協議される筈である

鑛油（ガソリン）アルミニユーム、シトロネラ油、レモングラス油、パラフイン、ナチビリン等は夫々規定通り關税率の引上げが行はれた

關税定率法中改正法其他 昨日公布實施

【東京國通】帝國議會を通過した關税定率法中改正法律、昭和七年法律第四號中改正法律、大正十三年法律第廿四號中改正法律は御裁可を經て夫々一日から公布實施された、

特科兵聯隊誕生 一日軍令公布さる

【東京國通】陸軍の充實整備に伴ふ特科獨立大隊の名稱を聯隊とする制度改正は卅日上奏御裁可を經て一日官報軍令を以て左の如く公布された

軍令第四號

他の軍令中左の上欄に揭ぐるものは各その相當の下の欄に揭ぐるものとす、但し獨立部隊に關するものに限る

騎砲兵大隊　騎砲兵聯隊
重砲兵大隊　重砲兵聯隊
高射砲大隊　高射砲聯隊
氣球隊　氣球聯隊
臺灣山砲兵大隊　臺灣山砲兵聯隊
工兵大隊　工兵聯隊
輜重兵大隊　輜重兵聯隊

滿鐵辭令

【大連國通】滿鐵ではハルビンを中心とする北滿方面石炭硫安等の需要增に鑑みハルビンに商事部營業所を新設し、吉林營業支所を營業所に昇格せしめた外京城營業所に荷掛を設け青島に駐在員を置く事とし、右に關する人事異動を左の如く一日附で發表した

商事部販賣第一課
　事務員　阿片久五郎
　輸出掛主任を命ず
商事部事務囑託　久保田良平
　京城營業所硫安掛主任事務を囑託す
商事部ハルビン在勤
　事務員　濱田茂雄
　ハルビン營業所長を命ず
吉林營業支所主任
　事務員　久保親治
　吉林營業所長を命ず
商事部販賣第一課
　事務員　荻原濤司
　平壤營業所主任を命ず
平壤營業所主任
　事務員　梁基
　四平街營業所長を命ず
四平街營業所長
　事務員　上野一郎
　商事部勤務を命ず

中央新京より始め 全滿日人動員へ 新京特別工作に關して きのふ協和會の懇談會

協和會の新京特別工作に關する懇談會は昨一日午後三時十五分から關東軍司令部西三階講堂に於いて開催された、この日、軍首腦部、滿洲國各部局、各特殊會社、各新聞社代表等百餘名出席、先づ阪谷希一委員より平島次長旅行中につき代つて司會するとて開會の挨拶を述べ、内外の情勢に應じて會の擴大强化が必要必至的となりこゝに新京特別工作が開始された旨を述べた、次いで「新京特別工作に就いて」と題し半田敏治同工作委員長より

新京特別工作委員會は去る二月十三日設立を見たものであるがその後、東京事件發生のため暫らく不活動を餘儀なくされてゐた、その後内外情勢の變化はこの工作の重要性をますます加重した、それは協和會本來の使命の達成發展のために不可缺のものである、軍、官、會社員、民間一致して國家發展の推進力となり本然の任務を遂行しなければならぬ、協和會は單なる民間團體ではなく嚴然たる國家機關である、五族協和はこの國の理想である、英國が印度の支配に採用せるが如き異民族の反目を利用しこれを抑壓する如き政策は排撃されねばならぬ、五族の眞正なる協和に適應せる政治が必要である、各民族が妥協術合、屈服によることなく眞の一致融合に達することが必要である、先般の軍司令官の對日系官吏訓辭にもこの旨を特説されたが多種民族の共存と日滿不可分が滿洲國の特質であり、この特殊性に對して協和會は「國固め」の國民運動を行ふものである、新京特別工作はかかる指導精神を全在滿日本人によつて滿洲國民の魂に植え付け擴充しこれを以つて日滿不可分の文化的紐帶となさんがために開始される、三月一日、板垣參謀長かなされたる講演は協議會の活動に多くを期待されたものであつた、治外法權撤廢に伴つて、日本人の特權的意識は克服されねばならぬ、軍、官、民の各階層にこの特別工作の分會を組織しそれを更に全滿に、また全民族に推し及ぼさうとするわれらの仕事に御協力をねがひたい

と四十分に亘つて大略右の趣旨の演説をなし、續いて板垣參謀長、協和會創設の趣旨、歷代軍司令官以下がこれを指導された經過、更に内外情勢の緊迫が協和會に新京特別工作委を新設せしめた所以を力說し、それより懇談に入つた若干の質疑に花谷參謀の應答等あり、午後四時半結城委員起つて閉會の辭を述べ散會した

一日から東京、天津間 直通無線聯絡開始

【天津一日發國通】待望久しき東京―天津間直通無線電報は愈よ一日より開始され午前十時より天津電報局に於て開通式を擧行した、式は王天津電報局長の挨拶の後引續き日本側より總領事代理並に來津中の佐谷東京遞信局長が祝辭を述べ内外人多數列席の上盛會裡に終了した、なほ直通最初の打電者は東京より牛塚市長の祝電、天津よりは蕭市長の祝電を皮切りに一般よりも多數の發受電者あり非常な好成績を收めた

いよく來春から 備慌田制度實施 ―義倉制度の完璧を期す―

滿洲國では農村凶作時に備ふる爲曩に義倉制度を實施したが、之が完璧を期する爲備慌田制度を布く事となり種々立案中の處此程漸く成案を得たので、愈々明春を待ち實施する事となつた

概要左の如し

一、一ヶ村に付三百乃至五百畝を備慌田とし村民共同之が耕作に當る

二、備慌田よりの收穫物は之を義倉に貯藏し凶作に依る窮乏に備へる

五・三〇記念日 上海學生の抗日デモ

【上海卅一日發國通】上海に於る赤色五月の最終記念たる卅日午前中は平穩に過ぎたが午後三時頃突如市商會に約三千名の男女學生の一團が押寄せ激烈な排日演說を行つた後多數のビラを撒布しつゝ口々に抗日を叫んで市中デモを行つた、共同租界工部局では赤自動車を出動せしめ解散を命じたが、各所で警察隊との間に小競合を演じ、午後七時半に至り漸く租界外に追ひ出した、當日警戒に當つた支那側警察機關はこれらの一團に對して全く傍觀的な態度をとつてゐた

滿洲特產協會員着連

【大連國通】滿洲國、關東局等に滿洲特產物の輸出檢査制度創設要望の爲來滿の滿洲特產協會代表一行は一日海路「うすりい丸」で滿鐵、特產中央會當業者及び關係團體の出迎を受け遼東ホテルに投宿したが一泊の後二日の「あじあ」で新京に向ふ豫定である、新京に於て實業部其他要路を訪問陳情の後再度來連する筈で新京及大連に於ては特產中央會主催の座談會に出席懇談を遂げる事とならう

パレスチナの暴動 益々激化す 英國軍隊各地より警備方赴援

【エルサレム卅一日發國通】ユダヤ人排斥に端を發したパレスチナ地方アラビア人の暴動は益々激化の情勢にあり、アラビア人は英國官憲と隨所に衝突、流血の慘事は全國各地に亙つて繰返され、外部との通信連絡は完全に杜絶するに至つた、三十一日エルサレムに於てアラビア人一名は警官隊に射殺された、ユダヤ人一名は暴徒の手に殺害されたユダヤ系新聞は連日アラビア人の不當を鳴らしてゐるが、アラビア人は官憲の彈壓に激昂、ユダヤ人ボイコットのストライキを飽く迄繼行する決意を示してゐる、英國官憲は警察隊を動員すると共にカイロ方面から續々軍隊並に武器彈藥、戰車等を派遣し警備を强化し、一方トランスジヨルダン國際監視隊に非常命令を發し暴動の波及を防いでゐる

滿洲弘報協會 創立總會の準備に着手

滿洲弘報協會では一日午後三時半設立委員會委員談として左の如く公表した

滿洲弘報協會は三月以來設立委員會を設け協會結成に關し審議中であつたが五月廿六日愈々成案を得、卅日で直ちに創立總會の決議を經たので創立總會の準備に着手する事となつた、本協會設立の趣旨は屢々報道された如く新聞通信其他の弘報事務の聯絡統制を圖り以て健全な發達を遂げしめんとするにある、而して今般決定せる組織の内容は總務部、宣傳部、通信部、事業部の四部門の外理事會を以て組織、理事長統率の下に統制ある運營を行ふ事になつてゐる、協會關係各社の中大新京日報、奉天日日新聞の社長は滿日社長に於て兼務し大同報の社長副社長は盛京時報社長之を兼務滿洲國通信社主幹は大矢現支配人之を引繼ぐことに決定した

而して創立事務に關する事務取扱委囑には主席として高柳英文滿報社長が選定され、從來の前四社の社長並に主幹は此度勇退するに決定した

尚ほ各社の社長の兼攝以外社員に對しては現狀を以て引繼ぎ特殊の變動はないことになつてゐる協會創立總會は七月上旬開催の豫定で各社人事移動による事務引繼は大體五月卅一日を標準として行はれる豫定である

園田警視 間島に赴任

【ハルビン國通】今回間島日本總領事館警察署長に榮轉したハルビン領警署長園田亮爾警視は家族同伴、驛頭關係者その他日滿官民多數見送裡に一日午前九時發「あじあ」にて赴任の途についた

全滿税務監督署長會議

財政部では來る三、四の兩日奉天、吉林、ハルビン、チチハル、熱河の各稅務監督署長を召集、日本人課稅實施に際しての各種事項に就き協議を重ねることになつた、尚ほ同席上に於ては新營業稅法實施の狀況に就き各署長より報告ある筈

中央郵便局 人事異動

關東遞信局新京中央郵便局人事異動は六月一日附左の如く發令された

新京中央局庶務課書記　平田秀三
命遼陽郵便局通常郵便課長
同通常郵便課書記　越智健三郎
命鐵嶺局通常郵便課長
同爲替課書記　古川小市
命奉天鐵道郵便局庶務課長
關東遞信局書記　山口萬作
命新京中央郵便局保險課長

人事往來

▲桑木少將（陸軍省）一日午後奉天へ
▲本間中佐　同四平街へ
▲高屋庫彥氏（住友囑託）同大連へ
▲大森榮助氏（滿洲國官吏）同錦縣へ
▲富岡貞三郎氏（會社員）同東京中央ホテル
▲丸才司氏（檢察官）同
▲日田秀氏（山業）同
▲山口民治氏（官吏）同
▲吳石權一氏（木材商）同
▲佐藤義雄氏（滿鐵）同

社説
現段階の北支問題　明朗を約束するものに就て

一

去る三十日、天津市長蕭振瀛氏は突如辭表を宋哲元氏に宛てて提出した。これと同時に、宋哲元氏自身は冀察政務委員會委員長、冀察綏靖主任及び河北省政府主席の三職を辭する旨を南京政府に向けて打電したと報ぜられた。これに關して、國通は秦德純、陳覺生兩氏も進退をともにすべく決意してゐる模樣であると傳へ、さらに上記蕭振瀛氏の辭職は決定的のものとみられる。これは、冀察政權成立以來兎角内部抗争の癌をなしてゐた蕭氏の辭職により北支明朗破壊の根元が除去され空氣は好轉するものとみられてゐるのであると報じてゐる。この若干の人的異動の動向が、果して北支の眞實な明朗化の前提であるかどうか、われらはこれを向後の事實の展開によつて見る外はない。

二

冀察政務委員會成立前に於いて、われらは同委員會の名稱にも冀東防共自治政府の如く、防共自治の四字が冠せられるやう大きな努力が拂はれた事實を想起する。それはいふまでもなく、北支を固めて赤色勢力の浸潤を防止しやうとする方略に基くものであつたのである。しかるに南京政府の努力が功を奏して、北支政權は南京政府の羈絆を脱するを得なかつた。したがつて自治も防共もその名に添加されずに最近に及んで來た。ところが先般、陝西共産軍が山西に侵入して來た爲、又北支一帶の防共問題が重大視され日本側がしきりに働きかけたため、日支兩國當事者の會議が連續的に開催された。斯る會議の成果として北支の眞の明朗化を保證すべき換言すればアンチ・コンミユニズムのフロント結成を具象化した何らかの協定が準備されたであらう事は推測出來るのである。

三

かかる防共協定の締結が當面、緊急に必要なものとして取り上げられたところに、人々は事態の眞の接迫を見出す事が出來る。それは、赤色勢力の浸潤を阻止すると同時に北支を安固にせんとする一つの工作であり、將來に於いては、南京政府をもこの日支共同防共へ引き寄せるところの一つの階梯ともなるべきものである。天津方面に於ける學生運動ひは勞働者階層が示してゐる反抗、また未だ眞相は審かでないが、わが駐屯軍搭乘列車に對する陰謀等は全北支の動向に對する反對面の表情としてわれらに觀察されるが、眞に建設的な大策は現實に存在する微少な反對をすらもよく説得してこれを事態の明朗化の方向に一致せしむるだけの内容を有せねばならぬことをわれらは主張する。

手持銀賣却を目標の　支那新通貨政策（下）
英米猶太財閥の支那進出

當時對英爲替は十月半ば頃からの急激な對外爲替暴落の後を受けて一志三片八分の一迄下つてゐたのであるから之を一志二片二分の一に切下げても實質的には僅か四分三厘の平價引下げにしか當らないのであつた、然し現物相場の上では倫敦先物の銀塊相場は廿九片（十一月二日）を唱へてゐたから之を基礎とし銀元、（支那の一元銀貨）を換算すれば對英パリテイは約一志十一片八分の五となり九片八分の一のひらきを見せてゐた、故に國家財政を私物視する南京政權の掌握者達が法定紙幣を資金として民間の銀を買上げ、銀賣りをやれば巨利を掴む事は容易の業であつたし、利にさとい彼等がこのうまい汁を見逃す筈はなかつたのであり、斯樣な情實が幣制斷行に彼等を驅り立て、そして易々としてスターリング・ブロックの隷下に導き、英國をして凱歌をあげしめたのである

□

英國の成功に反し、銀政策を通じての米國の對支政策は悉く失敗に終つた銀價の昂騰が支那の購買力を増大し、他方支那の手持ち銀を買ふ事によつて國製品の支那市場進出は増加するであらう事を私かに夢想してゐた米國は現實の問題として全く正反對な場面―現象を展開し「支那民衆を苦しめるものは米國の銀政策なり」との怨嗟の聲を浴びせられる結果となつた、この間隙に乘じ英國は支那財政側覇の野望をぐんぐん押し進め遂に銀貨國たる支那をポンドブロックに引擢ひドルブロックに鼻をあけた

こゝで米國の英支に對する挑戰の火蓋が初めて切られた、「米國が銀を買へば銀價は上り買はねば下る」この市場原理を武器として米國は俄然買澁り態度に出た、二十九片臺にあつた銀相場は十二月十七日には二十七片八分の七と二月末日以來の新安値に落ち、一月十七日には二十片臺を割り、翌十八日は十九片に急落し新幣制の爲替安定點たる對英一志二片二分の一の銀塊パリテイ十七片四分の三に肉迫しロンドン銀塊パリテイを下廻るに於ては南京政府は如何なる態度に出るかと新幣制の前途に多大の危惧を感ぜしめ、米國の辛辣た挑戰の前に南京財政當局をおびえさせた、支那が悲鳴をあげるや米國財務當局は「米國の銀買上策變更は銀買上策を放棄したものではたく從來のロンドン集中買上策を變更したに過ぎない」との聲明を發し、支那が米國に屈服し、銀賣りの意思があるならば支那市場から直接買上げてもよいとの意向を仄めかし支那の抱き込みにかゝつた

□

もと〳〵昨年十一月の幣制改革なるものは支那をスターリング・ブロックに結びつけるといふことも英國の目論見の一つであつたが、また支那に保有される廿億（死藏されてゐるものを合すれば百億）の銀塊をロンドン市場に集中し米國に賣りつけ其巨利を英支で山分けしやうといふ魂膽もあつたのである、それが愈々實現の段取りになつて米國の横槍＝買澁りとロンドン集中買上策の放棄宣言に遭ひ流石の英國も思はぬ不覺をとり米支の直接取引か開始される事となつたのである、米國から痛めつけられた支那は斯くて今回の金融代表陳光甫氏の米國派遣となり、米國との提携によつて通貨の安定否な銀賣りによる巨利の思惑遂行に便なる米支通貨協定を作り上げ英を捨てゝ米に走らしめたのである

裏面に躍る猶太財閥

斯ら見て來ると去る十七日に發表された支那の新通貨政策は英米暗鬪の表面化による米國の勝利といふ事になるが、然し支那の幣制改革の裏面に躍る隱れたる指導勢力を見るとき英米兩國のいがみ合ひの外に怖るべき魔手の動いてゐることを知る

怖るべき魔手―猶太財閥の支那に於る暗躍がそれである昨年十一月斷行された幣制改革にしろ、また今度の通貨政策にしろ表面はもつともらしい政策的稱呼を以て稱はれてゐるが、しかし有態に謂へば政策に名を藉りて民間に存在する銀元を買收し之を賣却して大儲けしやうと言ふ貪慾の權化とも言ふべき南京政權掌握者連れの惡企みに外ならない、一方世界の銀問題の死活權を握つてゐる米國の銀財閥の殆んど多くは猶太人であり又渡支以來注目の的となつてゐるリース・ロス氏は英國政府の財政最高顧問であり、英國から派遣されて來た人物である爲めに彼の行動は凡て英國的と見られ、日米兩國を向ふに廻し支那に於る英國勢力扶殖のためにのみ活動してゐるやうに見られてゐるが、彼こそ實にスコッチ・ジユーであり渡支以來上海猶太財閥と密接な關係をもち猶太財閥の對支利益獲得のため大活動を續けてゐるのである又昨年十一月の幣制改革はリース・ロス氏の息がゝりで實現したゝめに米國が英國に出し拔かれたやうに見られてゐるがしかしあの時にも米國財閥關係のナショナル・シチー・バンク・オヴ・ニユーヨーク重役エマーソン氏とその秘書たる元上海國際貯蓄銀行重役モンドガメリー（共に猶太人）兩氏が關係してゐると謂はれ「あれだけの國際的大投機は米國猶太財閥の諒解なしには打てない芝居だ」と稱されてゐる極東に於て有數の國際都市上海の市場建設が英國猶太財閥によつて打ち樹てられたものであることは有名な話でありその勢力は現在愈々物凄いこの英國猶太財閥の有力なるメンバーたる米國の猶太財閥との提携による英米猶太財閥と貪慾の權化、南京財閥とが手を握つて支那産業開發に乘出して來るといふことは決して豫想されないことではなく、昨秋來の通貨政策乘出しは彼等猶太財閥の對支本格的投資進出の前奏曲とも見られるのである

自給自足目指して　滿洲製糖作業開始
奉天で甜菜六千八百萬斤栽培

「滿洲の砂糖は自給自足」のモットーの下に全滿に甜菜を栽培して之より砂糖を製造せんとする

計畫で設立された滿洲製糖股份有限公司は臺灣製糖、日本製糖、明治製糖、鹽水港製糖より原料糖の供給を受け、一ケ月製糖量四萬ピクルの豫定を以て奉天工場は早くも精製糖作業を開始した、甜菜の方は本年は先づ奉天を中心とする地域に於て二千三百町歩に農家約三千戸をして甜菜栽培に着手せしめたが、今秋は六千八百萬斤の甜菜の收穫を得べく之を原料として愈々本格的製糖事業に移るべく將來甜菜の栽培を全滿に及ぼす計畫である

尚ほ同社は日滿合資組織で資本金一千萬圓（四分の一拂込）日本側の出資は日本糖業會社の聯合團體たる糖業聯合會の加盟會社を主體として居り奉天の外鐵嶺、ハルビンにも工場を設け兩工場は目下操業準備中であるが、將來は北滿に第三工場を建設し更に

適地を選定して第三工場を設置し結局甜菜製糖に依つて滿洲砂糖の自産自給を完全せんとしてゐる

海市建國記念　運動會擧行

【ハイラル國通】滿洲國建國を記念し建國の主旨たる王道並に五族協和の普及徹底を圖ると共に一般國民の體育思想の向上發達を圖る目的を以て擧行されるハイラル建國記念大運動會は五月卅一日開催される事となり、豫ねてより市政籌備委員が準備中であつたが廿九日午前十時より省公署會議室に各關係者參集協議の結果、名譽顧問に笠井司令官以下各役員を決定、日、滿、蒙露學校團體、一般市民等五族相融合して競技を行ふ事となつた

五月下旬貿易　入超二百萬圓

【東京國通】大藏省發表＝五月下旬内地及外地對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	九二、七五六
輸入	九四、八一〇
合計	一八七、五六六
入超	二、〇五四
一月以降累計入超	二八八、一一三

尚ほ同旬に於る内地重要品輸出入額左の如し

品目	金額
△輸出	
小麥粉	二、五二九
罐詰食料	一、七五二
綿糸	七、五八七
生糸	一、一一八
綿織物	一七、二四二
絹織物	一、七九九
人絹織物	五、〇五三
メリヤス製品	一、三七二
△輸入	
小麥	一、五九二
豆類	五五八
原油及重油	四九九
棉花	二八、一二四
羊毛	一〇、七三六
鐵	五、四五一
機械類	三、四九〇
木材	一、七五二

讀者の領分

父兄と學校へ　自然を愛すべし

近頃の關東州通信によれば本年は蒙古寒害のためか小島の渡り島が大變に殖えて各家の樹梢に天然を歌ふ聲の愛らしさに大連地方では學生や子供の空氣銃やゴム弓でこれ等可憐の小禽を追ひ散らすことを嚴禁したしとの意見が現はれて學生や子供は各その親に注意されてこの殺風景の滿洲に天然に親しむ心を起さして居るとは何と優美なことであらう、ところが毎年新綠の候に入つても天然の聲を滅多にきかなかつた此の新京にも中央通りから西へ樹木のあるところには驚によく似た渡り鳥が大變に殖えてきたツグミのやうな鳥さへも現はれ毎朝明け方から美聲を發して思ひもよらぬよい寢ざめを新京人に與へてくれるやうになつた、靜かに自然を愛する者は實に優雅な心持を有たされて殺風景た新京にあるを打忘れしめるほど幽かな情景を描き出したところがカーキ色の折襟の學生服を着た中學生が子供達につれてこの愛すべき天然に空氣銃や弓鐵砲を持つて追ひ廻してあるく、全く心なきやり方であつてこれがために小鳥の群は此二三日全く姿を消した、斯樣なことに特に日本人として一切指導的であらねばならぬ滿洲國に在つても少しこの惡戯に類する遊びを滅むべくも少し雅やかな同情ある心持を學生等に持たしてやりたいものである、切に天然に親しむべく此の珍らしい小禽愛護のために學校當局並に各家庭父兄の注意をその子供に望む次第である（日本人　山本生）

商況欄（六月一日後場）

金銀市況

●上海標金　前引・後寄・歩　[illegible]

●大連金鈔票　寄付・引・高・安・出來高　[illegible]

六月十三日以降　六月三十日出

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　第一回賣　一〇一、八七五　一〇二、一二五
▲倫敦向　[illegible]

▲大連爲替　▲上海向　一〇四、八五　四、八〇　四、九〇
▲倫敦向　第一回賣　一志二片　三二分ノ二八分三
▲紐育向　第一回賣　二九弗一六分ノ一八分七

●大連鈔票銀大洋　寄付・引・高・安・出來高　現物　[illegible]

株式相場

▲大連株式（短期）　寄付・引　五品・豆新・錢鈔　[illegible]

各地商品市況

▲横濱生糸　前場引・後場寄　現物・當限・先限　[illegible]

▲大連麻袋　現物・五月限　三三五錢

各地特産市況

●大連大豆　寄付・引　[illegible]

新京取引所市況（六月一日後場）

現物（一石値段）　寄・引・出來高　大豆・高粱・小豆・玉蜀黍　（混合百斤値段）　[illegible]

●同豆粕　現物・六月限・七月限・八月限・九月限　[illegible]

●同豆油　現物・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限　[illegible]

●同高粱　現物・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限　[illegible]

●神戸豆粕　六月限・七月限・八月限・九月限・十月限　[illegible]

手形交換高（一日）

金票・鈔票・國幣　[illegible]

鮮魚小賣相場（一日）

百匁付　最高・最低

活鯛、氷鯛、中小タイ、黒鯛、連子鯛、チヌ、アセエビ、イセエビ、車エビ、マクロ、カツオ、ブリ　[illegible]

野菜小賣相場（一日）

（百匁に付き）　最高・最低　[illegible]

農業機械化の實踐(四)

在來の農法に於ける勞力費の過度

‖停頓農業を打開せん‖

農業機械化の農業勞働者に及ぼす打撃について、かつて農政學者ゴルツは『打穀機は農業經營にとり、いかに有用不可缺なものであるにしても農村の勞働狀態を救治することの出來ない影響を及ぼしてゐる、以前は連枷による打穀が多季に於る農業勞働者の主要な仕事であつた、機械打穀は非常に少數の人間で濟む』とて打穀機の使用を制限すべきことを提唱した、佐藤寬次氏のごときも、日本內地の農業に對して『機械は日本の農業には、全然使はれぬといふのではなく、使用し得ることは認めるが、使つた時はそれによつて餘つた人間をどうするかの問題を解決せねばならぬ』と云つてゐる。けだし農業界における産業革命ともいふべき、機械の使用が必然に多くの農業勞働者を放逐することの重要問題を閑却することは出來ない。

×　×

しかし滿洲における農業生産物、例へば大豆において其生産費を見るに、最大部分を占めるものが小作料(三七%)とゝもに勞役費(三五%)である、そうして右勞役費の自家勢力に比して雇傭勢力が割合に大きいことを注意しなければならぬ、それはこの國の農業が隷農制的零細農耕であり、その技術的水準が所謂アジア的に遲れてゐるばかりでなく、一切の進歩が釘付にされてゐるからである。試みに農業經營において雇傭勢力の占める地位を見るに左のごとくである(一戸當平均勞働力)

經營面積	臨時雇傭	自家勢力
一五晌未滿	九七人	一・〇八人
一五—三〇晌	一四四	一・一
三〇—七五晌	三三三	三・三三
七五晌以上	五二二	五・四五

これらの雇傭勞働者は、南滿中部平原の人口飽和農村では主として農村社會階級の分化の結果として沒落した在住民を以て充てられてゐるが、新開地並びに人口不足農村では年に數十萬と渡來する山東苦力が使役されてゐる狀態である。

×　×

かくのごとき滿洲農村の實情は、機械化による農業勞働者の失業問題は、日本內地におけるがごとく、憂慮すべきものではなからう。勿論依つて生ずべき餘剩勢力に對しては、副業の奬勵その他の方法をもつて、消化の途を講ぜなければならないのはいふまでもないが、それにしても滿洲事變後世界農業恐慌の打撃と無制限なる山東苦力の來往を阻止したのと、匪賊の跳梁甚だしかりしため等々によつてこの國の農業の發展はやゝ休止した傾きさへあると稱せられてゐるのであるから、現在及び將來における農業の機械化は、滿洲農業の發展に寄與するところ多大なるものがあるであらう。われ等は鐵路總局を中心として今や實踐に入らんとする、農業の機械化に期待するところが頗る多い。(水口生)

京吉マラソン出場 大連代表決定す

再度の優勝期して愼重詮衡

本社主催

【大連支社】本社主催第一回新京吉林間驛傳競走に優勝した大連チームは本年度も優勝を期し大連代表選手を送ることになり關東州陸上競技協會に於て派遣選手詮衡中のところ此程決定を見たので來る六月二日正午より大連市役所に於て選手推戴式を擧行することになつた、因に選手は左記十二名である

濱田常盛君、志水政市君、北本健二君、岩田勳君、渡邊勉君、三隅一二三君、瀨口晃君、土井田積君、栗山鐵雄君、杉山祐安君、關戸年男君、雨田茂君、マネージャー秋山卯一君

四月中滿洲宛 爲替振出金額

【京城支局】全鮮郵便局所で取扱つた四月中に於ける滿洲宛郵便爲替の振出金額は五十萬一千九百五十八圓、滿洲から朝鮮に宛た振出金額は八十一萬三千八百五圓で差引三十一萬一千八百四十七圓は滿洲から朝鮮に流入した勘定となつてゐる、尙之を前年四月中の取扱數に比較すると朝鮮振出滿洲拂に於て二割七分、滿洲振出朝鮮拂に於て一割を何れも增加してゐる

大內同文書院 院長來滿

【大連支社】上海東亞同文書院々長大內暢三氏は先般來北支方面視察中のところ今回滿洲國各地視察の爲二十九日入港の奉天丸で四年振りに來連直ちに遼東ホテルに投宿した大連では滿鐵其の他に挨拶の上三十一日在連同窓會の觀迎會に臨み六月一日〃はと〃で出發沿線に在る同窓生の挨拶を受けつゝ奉天に向つた

半島の麻藥中毒患者 徹底的掃蕩斷行

豫防協會第二期工作へ

【京城支局】半島治安工作の〃ジプシー〃、麻藥中毒患者は昭和九年秋、警務局の斡旋で設立された朝鮮麻藥中毒患者豫防協會並に各道支部の活躍で設立當時には登錄患者四千六百名、未登錄患者五千餘名に達してゐたものが本年四月末迄には登錄患者は全部診療全治し、協會關係者の斡旋で就職正業に從事して極めて好成績を擧げつゝあるに鑑み、同協會本部では愈よ第二期工作に入り再中毒に陷るを防止すると共に未登錄患者の徹底掃蕩を斷行、麻藥販賣業者並に國境地帶に於ける麻藥類の移動取締を行ふことになり目下協會本部で具體案を作成中であるが之が完成を俟つて各道支部に指示し、第一期同樣全鮮一齊に着手し半島の明朗化を期するはず

米國アトランチック市におけるロータリー世界大會に出席の爲め農學博士佐藤昌介氏は八十一歲の高齡を以て二十一日橫濱出帆の氷川丸で渡米の途に上つた

時間を守りませう 「時」の記念日 六月十日

京城府では早くも宣傳開始

【京城支局】六月十日は時の記念日に相當するので京城府並に京城教化團體聯合會では生活改善の目的で時間尊重定時勵行を實施宣傳することゝなり各國體に夫々之が趣旨宣傳方を依賴する外時計商を始め主な商店に店頭裝飾を又各銀行、會社、諸官公署にはポスターを揭示する等宣傳につとめ、尙當日は午前六時、正午及び午後六時の三回に亘つて三分間宛サイレンを吹鳴し「時」の正しい報知をなすこととなつたが、更に印刷物を作成し定時勵行に關する申合事項を實施する

伏見台小學校 創立卅周年記念式

【大連支社】明治三十九年五月一日山城町に假校舍を設け生徒七五、學級四、職員四の陣容で開校した大連伏見台小學校では六月一日創立三十周年記念式を盛大に擧行した

大谷本願寺 增築着手

【吉林支局】事變以來在留邦人の激增に伴ひ最初は大谷派本願寺一軒であつたものが漸次各派の進出を見るに至り、就中日蓮宗の妙蓮寺淨土宗の吉林寺の如きはさしたる規模ではないが或は既に新築を了り或は建設工事中であるが、當地の草分けと云ふべき大谷派本願寺は各寺中最も多くの門徒を有し法會葬儀其他各種の集會に際し現在の假堂を以てしては到底全員の內容力なく多大の不便を感じてゐる處から最近增築問題が持上り門徒有志の肝煎りにて增築の設計を丸山信氏に依囑したのが愈よ出來上つたので、近く總代會を開き詳細協議の上本山へ向け正式許可並に一部建築資金の助成を仰ぎ、之に次で大部分を信徒間よりの喜捨に待ちて工事に着手することゝなつたが、實現の上は現在の假堂は多少の改造を施して小集會場及庫裏として使用する筈であると

交通違反の流し 當局嚴重取締

巷の慘禍一掃に必至の努力

【大連支社】交通禍より市民を救出せんと當局に於ては過般來諸設備の完成、交通訓練等必至の努力を續けてゐるが大連の繁華街たる逢坂町、浪速町の一部は從來流し車の通拔を禁止してゐたが昨今不都合な運轉手によりこの禁を犯されつゝあるに鑑み當局では違反者に對しては嚴重處分する方針を以て臨むことになつり、尙浪速町は二丁目より四丁目間を禁止區域とし既設クロノブランの活用に併せて整然たる交通整理により街頭禍を防ぐことになつた

西村誠三郎氏 講演會開催

【吉林支局】今回吉鐵局に於ては以前滿鐵創業後間もなく大連に於て子供館を經營し故嚴谷小波氏等と共に社線各地に童話行脚をなし其後東都に在りて專ら兒童問題の研究に從事して居た西村誠三郎氏を招聘し、來る六月七日より七月一日迄四週間に亘り左記管內主要站に於て童話及び婦人家庭問題に關する講演會を開催することゝなつた、其講演內容は

一、滿洲に於ける婦人家庭生活
一、婦人修養に就て
一、子供の正しい育て方
一、我國偉人の廿年時代
一、滿洲事變軍事實談
一、滿洲支那諸愼說

等で、開催站名は左記の通りである、

磐石、新站、吉林、蛟河、敦化、朝陽川、龍井、延吉、汪淸、寧安、牡丹江、東新京

建國精神作興 論文懸賞募集 好成績收む

【吉林國通】建國精神の徹底を期する目的で吉林省宣撫小委員會が募集した記念論文は過般締切りまでに全滿より約四百篇に上る應募があり、滿洲國建國の大使命たる王道の思想が堅實なる歩みを以て一般滿人間に浸潤しつゝあるを如實に立證したが、省公署ではこれが嚴正なる詮衡をなすため中野總務廳長を委員長とする審査委員を設置、愈々審査を進め六月中旬發表の豫定尙賞金は一等百圓

安東に於る 建國記念大運動會

【安東國通】大滿洲帝國體育聯盟安東事務局主催第五回建國記念大運動會は三十一日午前八時より安東滿鐵グラウンドで擧行定刻全員起立裡に國旗揭揚、國歌合唱、文教部大臣の訓辭代讀あり、續いて競技に入り建國體操に移つて正午盛大裡に閉會した

ドイツに 白系露人事務局設定さる

【奉天國通】當地某所着報によればドイツ政府では在獨白系露人を打つて一丸とする白系露人事務局を設立したが、右は滿洲國に於る白系露人事務局と同樣のもので物質的、精神的福利の增進を圖らんとするものであるが、ソ聯當局に於ては多大の衝動を受けて居る模樣である、因みに同事務局本局はベルリンに設置され主任者には帝政ロシヤの騎兵中將エス・エフ・ビスクプスキー氏が就任した

家庭

母親のない娘さんは不良になり易い

大切な學業にも影響する ▽……尊い母性愛！

子として、慈愛に滿ちた兩親の掌中に育て上げられる事ほど仕合せな事はありませんが、若し不幸にして兩親ない、片親のどちらかが缺けてゐる場合は、年頃の娘さん達の學業なり操行上にどんなに影響を及ぼすでせうか。

これに關して最近或る市立の高女生九百三十九名に就て調べた統計によれば大體次の通りです。右の中兩親の有るものが六百五十名、片親を缺く者が二百八十九名ですが、此の兩者の操行や學力の點を較べますと、先づ操行の面白くないものに就いては、兩親のあるもの廿一名で、全體に對する割合が三分二厘片親の缺けてゐる者は―と云ふと四十一名の多數となり、その全體に對する割合が一割四分五厘といふ高率を示して居ります更に

學業の 點になりますと成績の好ましからぬは兩親のある者が五十八名の八分九厘、片親を缺いて居る者は四十八名で全體の割合が一割六分六厘といふ數を示して居ります。學力の點では操行程ではないが兩親の愛にめぐまれない生徒の方が、その割合がやはり二倍に達して居ります。更に今度は、右の兩親の揃はぬ二百八十九名を母を失つた者、父を失つた者、兩親のない者と此の三つに分類して、操行學業の點を調査しましたところ母を失つた者が九十二名のうち操行面白くない者が十六名の一割七分四厘の割合、更に

父を失 つた者は六十七名のうち二十名の一割四分九厘の割合、兩親を失つた者百三十名のうちで十六名その割合は一割二分三厘といふ風になつて居ります、で學業の點に於ても成績の面白くない者が母親を失つた者の方がその割合に於て三割一分七厘といふ高率を示し、父を失つた者の方が一割七分八厘、兩親を失つた者の方は一割三分三厘といふ結果を示して居ります。年頃の娘さん達には、兩親の慈愛がその操行上に於ても、又學業の點に取つても何れもその及ぼす影響の大であることが判ります。殊に以上の統計に依つて母親の缺けて居る家庭の生徒が不良に傾き易いといふことは

母性愛 がその子に及ぼす力の偉大であることが判ります。特に近來の社會的傾向としてお母さん方の兎角留守勝ちになり易いことは家庭教育上よほど考へなければならぬ事と思ひます。

輕快で便利な ―― 旅行に、散策に 婦人の服裝とハンドバッグの今年の流行り

滿洲の春は實にあつけなく過ぎて行きます、昨日花が咲いたかと思ふとまう今日は青葉です、吉野町や西公園の散歩に或は淨月潭や吉林の淸遊とこれからが一年中で一番外で暮す時間が多い時です、市内のそゞろ歩きにも旅行にも最も輕快で便利な婦人の服裝とそれに附隨したハンドバッグの今年の流行はどんなものか先づ婦人の洋服から申上げませう。

―◇―

婦人方が洋裝なさる一年中で最もよいシーズンが參りました、輕快で美しい裝ひも今から多く毎年和服から洋裝へとお替へになる方がずゐ分ござゐます、經濟で健康にもよろしく涼しいのといろ〳〵の點に於て非常時日本を脊負つて立つご婦人方は第一衣服の改善からと思ひます、皆樣が便利だとお感んじになつてゐらしてもご婦人のお集りの時などはやはり和服の方が多いので何となく氣兼ねだと仰せられるやうですが、現代の日本女性にとりましてはそんなことを言つてゐる秋ではないと存じます、子女の教育、讀書の時間といろ〳〵の方面にそれは〳〵お忙しく立ち働かれるため何かにつけても時間の必要を感じます、心あるご婦人は睡眠時間でも減らさねば何も讀む暇がないと申してゐる位ですから先づ第一番に服裝から改めて時間を産み出したいと存じます。

―◇―

ご婦人の服地もだん〳〵に發達しましてこの二三年は人絹物でも研究に研究を重ねまして著しく進歩を辿つております。今年の夏から婦人服地の珍らしい變り織りが市場に出て參りました、耐久力からいつても實に本絹も及ばぬしつとりとした現代婦人の好みにぴつたりあつたものがどん〳〵製造されてゐます、本年の世界的流行としてまたパリ好みの物は裏サテンで表は〃ツヤケシ〃縱に〃シボ〃のある到つて優美な目新しいもので重みもあり着心地も良く腰の線を生かすには最もよろしいヨーリユウサテンが大流行でござゐます、裏サテンをベルトに用ひましたりカラーやカフスにデザイいたしましたら大變面目いと存じます、色合は茶グリン、紺、黒、ラクダ等が最も喜ばれております

―◇―

次はご婦人になくてならぬものゝ一つとなつております ハンドバッグです、近來ご婦人方が附屬品にお心を用ひるやうになられたことは大變嬉しい傾向だと存じます、人の持つてゐない極く珍らしい物、高價なものをと人よりも先へ〳〵とアラモードを追つていらつしやるやうです時にハンドバッグは數も澤山にそろへていらして、その日の天候とか氣分、ドレスなどによつてその中の一個を撰ぶといふ風になつて參りました、ハンドバッグの今年の流行はローマ模樣のあの美しいなめらかな感觸を持つた皮製のものが非常な勢で復活して參りました デザイン、洋服用のはそれに私服用のは優美なおとなしいデザイン、現代のモダン味を加へた珍らしいデザインになつております

―◇―

外國人は自分の好みによつて珍らしいものをと心掛けて用ひてゐるやうでござゐます、或る商人はハンドバッグでそのお客さんの種類が解ると申す位でござゐますからご自分の服裝との調和に充分にご注意なさることが本當に賢明なことでもあり、ご婦人の心掛くべきことだと存じます、必ずしも二百圓とか三百圓もする高價なものでなくとも八、九圓から十二、三圓位までのものでご自分のお好みによつてお求めになりその都度時にお取替へになるのが最も經濟であり明口な方法だと存じます（吉野町中山婦人服裝店調べ）

これから夏にかけて 流行する狂犬病

（上） その正體と豫防法に就て

一度罹つたら最後即時手當をせぬ限り悲慘な狂死を待つ外ないといふ狂犬病は一年中で一番樂しい春から夏にかけて流行するが、危險極まる野犬不良犬が到る所にごろ〳〵してゐる滿洲では殊に之に對し充分の認識を持つ必要がある、狂犬病の正體と之が豫防法に就て簡單に述べる。

一、徵候

臨床上躁狂、鬱狂の別があり躁狂が普通である、パスマール氏の說によると病毒は專ら腦髓を侵すのであるが、直接腦髓を侵した場合には躁狂となり、主として脊髓を侵し又は皮下に人爲的に病菌を注射した場合には鬱狂を生ずるといふ、但し躁狂といひ鬱狂といふもも〳〵同一の病氣であつて唯症狀を異にするのみであつて孰れにせよ必死の病であつて症狀は共に定つて急性經過を取るものである

二、躁狂

躁狂に三期あり、前驅期、發狂期、麻痺期に分つことが出來る

イ、前驅期

通常半日乃至二日間に亘るが時として之よりも稍や長時間に亘ることもある、前兆として犬の擧動が一變して不安興奮の狀を呈し、驚愕し易く、平素の從順性を失つて頑獰となり、矢多羅に逸走したがり、靜居する事が稀となり多くは咬傷に瘙覺し感じ頻りに之をなめる、味覺は一變し食慾はなほ佳良であるが冷い物をなめ藁草を嚥下し、或は絕へず自己又は他犬の陰部を嗅ぎ、輕い咽頭痙攣、嘔吐、咳嗽、呼吸困難等の徵候を呈し、便は多少秘結する

ロ、發狂期

平均三、四日に亘り狂躁、痙攣の發作が一張一弛するのがその特徵で病氣昂進と共に不穩の狀益々昂まり漫りに奔走を欲し欄を毀ちクサリを斷ち窓戶を破らんとし戶外に於て目的なくして徘徊し、一日間に非常の遠距を往復する事あり、又咬嚙を逞うし、人畜其他の物體を嘗るを幸に咬付き甚しきは鐵枠、烈火を咬み自らの齒牙を折り或は我と我が身を咬む、なほ他の一大特徵は音聲一變して粗厲の嗄聲を放つて吠えることで之は聲帶が麻痺するためで音聲は次第に鈍弱となつて終には吠えられなくなつて了ふ、又中には狂亂することなく卻つて悒鬱となり痴鈍、幻覺、凝眸、虛視漫りに捕蠅の狀をなし絕えず吠鳴し鞭笞を感じなくなるのもある

ハ、麻痺期

末期であつてこの期になると見違へる程瘦せて毛は粗く固くなり、眼は門光を失ひ咽頭は麻痺して嚥下出來なくなり、下顎麻痺のため口は開け放しとなり舌を垂し、涎を流し遂には後體麻痺を起して五日乃至八日にして斃死する、長くも十日は超えない、體溫は最初三度以上も昇騰するが末期に及んでは卻つて下降する

三、鬱狂

興奮發狂の期を缺くか或はその期が至つて短い點が躁狂と異つてゐる、下顎は麻痺が特徵で概ね、二三日にして斃れ治癒するものは絕無といはれてゐる

四、類症鑑別

狂犬病と誤診し易き病症は頗る多い、疑はしい時は直ちに病狀を詳しく檢診すべきである、誤診され易い犬の病氣を擧げれば左の如くである

狂犬病と誤診し頗る多く例へば腦充血、腦炎、腦の寄生蟲及腫瘍、犬熱、癲癇、胃炎、腸寄生蟲（殊にエヒノコッカス、條蟲）腸胃內の異物、中毒性胃破裂、腸穿孔（鋸齒狀條蟲）に由るもの鼻腔寄生蟲、齒間異物、咽頭、食道の異物又は寄生蟲

お料理獻立

豚肉のつけ燒

時候が暑くなりますと肉類は食べたくない氣持のすることもございますが、わづか少々生薑を加へますと、大變さつぱりと口當りがよくなります お手輕なつけ燒きと季節のお野菜の甘酢を申上げませう。

【材料】（五人前）

- 豚肉 百匁
- 醬油 コップ半分
- 生薑 擂卸して小匙二杯
- うど 一本
- 胡瓜 一本
- 酢 少々
- 砂糖・鹽・調味料

豚肉は薄く切り、擂り生薑と醬油を合せた中へつけて置いて燒き、胡瓜、うどの一寸五分長さのせん切を甘酢にして添へます。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局） 二日（火曜日）

※―朝―※

- 六・〇〇 建國體操
- 六・二〇 ラヂオ體操（東京）
- 六・四〇 中等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
- 七・〇〇 中等日語講座（奉天） 講師 近藤喜助
- 七・二〇 氣象通報（大連） 引續き 朝の音樂（大連）
- 八・三〇 經濟市況（東京）
- 九・〇〇 早晨演奏
- 九・二〇 料理獻立（大連）
- 九・四〇 經濟市況（大連）
- 一〇・〇〇 家庭講座（大連） 子供の躾方 高崎能樹
- 一〇・二五 家庭メモ
- 一〇・三五 經濟市況（大連）
- 一〇・四〇 經濟市況（東京）
- 一〇・五九 時報（東京）
- 一一・四〇 ニュース（東京、引續き新京）

※―晝―※

- 〇・〇一 經濟市況（大連引續き新京）
- 〇・二〇 晝の演藝（レコード） 一、浪花節 槍の彦兵衛 壽々木富士若 二、端唄 市丸
- 〇・四〇 建國體操 香に迷ふ
- 一・〇〇 白天演藝（奉天） 一、草橋關 二、天水關 清唱 唱 馬園瑞臣 胡琴 馬興乾
- 一・二〇 ニュース（滿語） 南絃 孫長富
- 一・三〇 成人講座（滿語） 婦女要走向那裏去（一） 年文宗
- 一・五〇 下午演奏
- 二・〇〇 經濟市況（大連） 引續き 日用品値段（滿語）
- 二・五〇 經濟市況（東京）
- 三・〇〇 ニュース（東京、引續き新京）
- 三・三〇 經濟市況（大連、引續き新京）
- 四・〇〇 野球試合實況―新京西公園野球場より中繼― 電々對東鐵

○備考 野球休止の場合には左を追加す

- 四・三〇 ニュース、演藝（鮮語）
- 四・五〇 ニュース（英語）
- 五・〇〇 子供の時間（東京）
- 五・二〇 コドモの新聞（東京） 引續き 氣象通報、番組豫告（野球なき場合は時刻を後五・二五に變更）

※―夜―※

- 六・〇〇 ニュース（東京）
- 六・二〇 今晩の番組、官廳公示
- 六・二五 政府公報（滿語）
- 六・三〇 講演（東京） 軍事扶助事業に就て 帝國軍人後援會長 伯爵 淸浦奎吾
- 七・〇〇 三曲（大連） 七小町 三絃 福永正子 箏 福森とし子 尺八 出路簡山
- 七・二〇 小唄物語（東京） あの日思へば 長田幹彥作 松平信博作曲
- 七・五五 義太夫（大阪） 岸姬松轡鑑（飯原兵衛館の段） 淨瑠璃 豐竹駒太夫 三味線 鶴澤淸二郎
- 八・三〇 時報ニュース（東京） 引續き ニュース
- 八・四五 ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告（滿語）
- 九・〇〇 舊劇（奉天） 梅龍鎭 新亞集團戲劇部 老生 曹幼泉 靑衣 姚靜軒 丑 曾德光 場面 郭聖岩外六名
- 一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

あの手この手の新案 小唄物語 あの日思へば

市丸さん其他賑やかな出演

後七・二〇 東京より

―配役― 吉丸…市丸 妹しづ子…月野道代 曲馬團の娘春子…三原由利江 驛長…小杉義男 車掌…黑井洵 屋形船々頭…菱刈高男 音樂…日本ビクタ管絃樂團

あの日思へば月さへくもる 露かしぐれかはらはらほろと

暮れゆく美しい山脈の姿を窓にうつしつゝ、東京へ急ぎゆく中央線列車の中、吉丸と妹のしづは幾年か前の日のロマンスなど、くさぐさの追憶にふけりながら、あつい淚に頰をぬらしてゐた。ふと一人の可憐な少女が傍のボックスでシクシクと泣いてゐる。曲馬團から逃れて來た玉のり女なのだ。彼女は茅野までの切符しかもない二人の姉妹彼女のために乘越切符を買つてやらうとする。

×××

韮崎驛の驛長室である。遠く出征軍人か何かの見送りの勇壯な行進曲や萬歲などが聞える。驛長は二人の姉妹の身柄が保證されない限り、少女の乘越切符を出すことは出來ないといふ。そこで吉丸の「千鳥格子」を唄ふ美しい聲にきかれる。かうして姉妹の身柄は保證され、三人連れ立つて東京へゆく。

×××

今日はそれからもう一年も過ぎた隅田川川開きの夜である。

曾て曲馬團を逃れ、列車の中で救はれた少女春子は今しも吉丸姉さんに連れられて宴會から歸るところである。靜かな水面をすべる屋形船の上二人は一年前のことを思ひ出して夢のやうな來し方を語りあふ。遠く美しい花火が流れ星とまがひながら、夜空高くかゞやききえる。二人はやるせない寂しさを身におぼえるのだつた。

港はなれて、ちらちら灯ョ 波に白いは鷗どりョ から歌ふ春子の頰には冷たい淚が光つてゐた

渡り島かよ鳥追ひは 行方さだめぬしのび笠…… 吉丸姉さんもから歌ひなぐさめるのであつた。

文樂座の義太夫 〃岸姬松轡鑑〃

▽……飯原兵衛館の段

後七・五五 大阪より

淨るり…豐竹駒太夫 三味線…鶴澤淸二郎

この淨るりは、寶曆十二年四月大阪豐竹座で上演したものゝ三段目で、作者は豐竹應律若竹笛躬、[illegible]松藤助、淺田一鳥、黑藏主、並木永輔の六人である。全曲は五段つゞきで大體の趣向は源範賴の女司姬を一の宮守貞親王の妃たらしめよとの勅命があつたが、姬は賴家と相思の仲であるので其の傳の飯原兵衛が苦肉の計を以て伜集人之助と密通せしと僞はつて秘かに館に隱し置くと、賴朝の命令で朝比奈三郎が首を受取に來る、折ふし館には漁師の與茂作の許で成長した實子のおそよが順禮の道すがら尋ね寄つたので、母の藤卷は因果を含めて姬の身代に首を打つと、おそよは竹生島で朝比奈と通じて形見に素の片袖を貰つた女と分るといふ「御所櫻」の辨慶上使を翻案した趣向（三段目）を山として、北條時政の野心を取り合はせ、又齋藤實盛の孫と信じて源氏に復讐を企てた齋藤五郎は實は住吉社頭で誕生の時、取り換へられた賴朝の實子といふ事が判明し、津守（島津）冠者忠房と改め轡を定紋とする（題名の出所）などの筋と綜合したものである、今夜の語りどこは中頃の「おそよ從容に手を支へ」から「前後正體取亂し絕入る計り泣き叫ぶ」までであります

學藝

支那の文藝論を覗く（下）

川内堯

論者は更に續けてゐる。

× ×

だから、我々は「非常時期の文學」に對して更に一歩を進めて問はねばならぬ。「非常時期」はいかなる性質の文學を要求するものであるか？

そして、この問ひに對しては、すでに一種の潮流が出來上つてゐる。それは「國防文學」なのだ！

これは國防に對する民衆の注意を喚起するところの文學である。これは敵の武器たる文化の侵略を暴露するところの文學である。これは一切の自らだ落し屈伏したスパイの理論を排除する文學である。これは民衆の救國の熱情と、英雄行爲を宣揚するところの文學である。

これは祖國のために戰ふことを謳歌し、抗戰情緒を鼓勵する文學である。だがこれは武をトクす戰爭文學ではなくその反對であり、世界の眞の平和のため、一切の侵略戰爭を終止させるための戰爭文學である。

これは民族の文學であり、民族の自救を詠讚する文學である。だがこれは狹義の民族主義文學ではないこれはもとより民族の敵に對しては憎恨するが、敵の營壘裡に壓迫され欺騙され炮灰となつてゐる勞苦大衆に對してはさうでない。憎恨せぬのみか、同志の如き熱心を以つて彼らを喚び醒まし我らとともに共同の敵に反抗せしめんとする。甘んじて敵の漢奸となれるもの、準漢奸たるものに對しては容赦なき攻擊を加へ、民衆をしてかかる「國境の內に於ける國防」を喚起せしめる。

「國防文學」の戰線は多方面である。これは何も民族の自救、英雄の戰爭を描寫するのみではない。またただに壓迫を畏れず誣蔑を畏れぬ民衆救國運動を描寫するのみではない。およそ、現代の我々の社會現象—都市から農村まで間なる者の類廢生活から、小市民の醉生夢死、生活線上にもがく勞苦大衆の生活まですべてこの題目の下に組織されるのである、ただかかる種々の題材には必ず一つの中心思想がなくてはならぬ。すなはちそれは民衆の「國防」に對する認識を高めること（民衆をして最高意義の國防を了解せしめること）民衆の抗戰への決心を促し、普遍的に一致せる武力を完成し侵略的行動に抵抗するといふことである

これは歷史がわれわれ作家に賦與した現段階に於ける逃避すべからざる使命である。

× ×

以上、署名は（波）の一字があるだけである。一つのサンプルとして。忠實に譯出した。

手紙

池邊青李

・馬車

1

この自動車は糞を垂れる、どうかすると泡を吹いて泥の上に橫になる。

2

今朝も馬屋の空氣をそのまゝからだにつけて街路に播きちらしてゐる。

3

馬の目に郵便局の窓が映つてゐる。

・女の人に

鼻の尖で笑えなくなると、自分がさみしくなつて來る。だまつてゐる程美しい。

・男に

先づ女を見る時にあれはどうかしてゐるのぢやないか知らと、一應考えてみることが正しい。

建築は眞直角なのがこの頃嬉こばれるやうに、男のからだも寸部のすき間なく粉飾するとはこの頃では正しい。

・

しかし乍ら事務室の空氣をつけたまゝ女により添つてゐるのであるが、女は「やにインク臭いのネ」とは云はない

・知り度いこと

大便所にしやがんで壁を見つめてゐる時の顏。

暗の中の顏

人と別れた後の顏

・知らない

人夫が凍死體を運び去つた後、もう人達が步いてゐる。

・流線型

人間や樹木や雲や馬の形が變化するとは考えられない。

・意志

意志が總てを決定するまでに父子三代かゝつても、まだ達せないことがある。

・同

鰻丼の蓋をあけてさて喰はうとはしではさんで口を持つて行きかけた時にピストルに當つて死なないとも限らない

・それで

美味しいものは宵に喰へ。

・別れ

又逢はうと思つちやいけない。逢つてゐるうちが逢つてゐるので、別れて仕舞へばそれまでだからである。

書架

本欄紹介書籍の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈相成度し（係）

△滿鐵調査月報（五月號）內ヶ崎虔二郎「最近に於ける我國農村狀態と滿洲經濟」は內地農村に於ける豆粕肥料の需給傾向を他の肥料との關係につき分析滿洲との關係を具體的に突いてゐる、天野元之助「苛捐雜税下の河北農村」中西功「最近支那の三段階と國民黨軍閥の動向」何れも資料を驅使して好研究「滿洲國籍問題の一考察」丸岡淳夫「統計的認識と經濟統計の體系化」「中國ソヴエイト區の經濟政策」「支那ギルド研究の一里程」何れも參考になる（大連市東公園町滿鐵資料課、八十錢）

△奉天商工月報（五月號）上田利一「奉天に於ける滿人向商取引事情」兒玉翠靜「朝鮮の產業勃興と滿洲」萩原昌彥「滿洲國の將來と運河」西尾一五郎「滿洲市場紹介展覽會を終へて」奉天に於ける琺瑯工業、奉天市場に於ける芭蕉等（奉天加茂町三、奉天商工會議所五十錢）

△大亞細亞（六月號）井上實「山東に於ける鄉村建設の實驗」笠木良明「往返途聞」三上射鹿「山海關警備風景」高本廣一「蒙古族と滿洲支配」佐藤潤平「滿洲を綠化せよ」民惠美「或る參事官の死」等（東京市麴町區內山下町一ノ一大亞細亞建設社、三十錢）

△滿洲に於る通貨金融の過去及現在

滿洲事情案內所員平川榮氏によつて「滿洲に於る通貨金融の過去及び現在」が出版された滿洲國に於る國民經濟と密接な關係をもつ通貨及經濟活動力たる金融の變遷と現狀について正確なメスが加へられたのが本書である、恐らく本書は管理通貨制施後の現狀を取扱ひ而して過去の變遷を記述したといふ點では最初のものである、その內容は第一篇通貨、第二篇金融の二篇に大別され、第一篇は滿洲通貨の沿革、建國當時の舊通貨と流通高、滿洲に於る外國通貨、滿洲國の幣制統一錢鈔取引と對外爲替の各章に分れ　また第二篇は滿洲銀行、普通銀行の統制、滿洲中央銀行、從前の舊式銀行、滿洲に於る庶民金融、滿洲に於る外國側金融機關の各章に分れ、豐富にして正確な資料を著者の明晰なる推理判斷力と強い綜合力とによつて間然するところなく書き上げてゐる外通貨金融關係法規及び統計滿洲通貨金融關係資料一覽が附錄されてゐる本書の價値については著者が約二年に近い間を資料の整理と執筆に費したことによつても思ひ半ばに過ぎるものがあり、財政當局及び中銀のエキスパートに全部校閱して貰つたといふ著者の眞摯な態度からも窺ふことが出來、江湖の一讀を推薦してやまない良書である（發行所は滿洲事情案內所、定價一圓）

△帝國新書籍名鑑（昭和十一年度）四六判二四五頁に日本書、洋書等各大家の現住所、系統、年齡系統を示したもの（東京市本鄉聖根洋宮永町二九、最高美術社、六十錢）

△康德二年零賣物價統計表　昨年度小賣物價につき、地方別總物價指數、類別總物價指數、各地平均小賣物價及び慣行度量衡實量換算率等を記しグラフ五葉を添へてある（國務院總務廳統計處）

△昭和寫眞時報（五月號）岸田光洋「印畫調色の研究」關口保治「子供の寫眞」等に作品多數をグラヴユアで掲載（東京市京橋區銀座三ノ三、昭和寫眞時報社、三十錢）

信心銘（十六）

鹽谷壽石

所以不如

官場現形記（68）

李寶嘉作
大內隆雄譯

—第六回の十一—

さう言つてゐる間に、はやくも鼓が鳴らされた。大人は出て來て轎に乘つた。城中みんなの官吏が挺々と立つて見送つた。この撫院は甚だ謙恭であつた。ずうつと道すがら彼等に向つて腰をかがめてゐた。彼等はキチンと直立したまま不動の姿勢を取つてゐた。撫院が轎に乘つて、中から胸に手を供き一禮すると、みんなもそれに禮をした。斯うして欽差閱兵大臣は宿所を出たのであつた。

こゝでみんなの官吏たちは一齊に小路を急いだ。それは早く向ふへ行つて又撫院を迎へるためである。全く人歩を停めず、馬蹄を停めずで、一と息に練兵場まで走つて行つた。そこには別に用意された場所があり、みんなは這入つて暫らく休憩した。

程無く、三發の大砲が響いた。撫院の一行が營門外まで來たのであつた。いまは、王協台か先きに立つてゐた。彼は、都司、守備、千把など配下の士兵を統率し、みんなが正式の着裝で迎へた。王協台の名前は、別にこれを報告するものがある。その外の者はみんな地に跪いて高聲に自分の名を叫ぶのである。それをやると撫院附の兵が「起きて！」と叫ぶ。衆兵は「ハッ」と答へる。それが前で呼び後ろで押してゐる間に、撫院の大轎は飛ぶやうにして演武廳に擔ぎ込まれてしまふ。

ところで、この練兵場は原來東門外にあつて、ひろびろとした場所であつた。正面に高台と幾間かの廳房がある、それが演武廳で、東側は將台西側は馬道であつた。演武廳の後ろには、撫院の食事休息のための場所が出來てゐた。この外、幾つかの席掛けが出來てゐた。東側にあるのは今日參加する官吏たちの足が疲れぬやうにと用意したもの、そこに這入つて行つて掛けることも衣服を換へることも出來た。西側は營務處の隨員が射箭の見學が出來るやうに、同じく設備をしたものであつた。

閑話休題。さてかの撫院の轎は演武廳に着いた。大小の官員はこれを迎へた。撫院は轎を降り、先づ後ろに行つて休息した。營務處の洪老爺が一緒に這入つて行つて、何か報告をしたり、お茶を飲んだりした。この時、營門外で又三發の大砲が鳴り、將台で先づ號令が起り、喇叭や太鼓が鳴り出した。

撫院は座にのぼつた。そこで隨員とともにこの町の州官營の王協台がその前に進んで行つて三躬した。撫院も三躬をかへした。續いて巡捕老爺たちが御機嫌伺ひをした。撫院は一寸手を拱いただけであつた。これが終つて、みなは兩側に並んだ。そこで王協台は着甲佩弓して、演武廳の横から、一本の旗を拔き取り兩手にそれを持つて、撫院の机の前に行つて、片方の膝を屈し斯う言つた。

「何卒御發令を願ひます」

撫院はこれに對して、第一に西洋式の教練、次に布陣、次に砲術、最後に各種の技藝を見ることにすると命令した。（つゞく）

今日の話題

△桔梗の紋所うつた旗を押立てゝ明智光秀の軍勢が矛をさかしまに本能寺に主君織田信長を襲つた所謂「本能寺の變」は天正十年の六月二日でありました。

△德川幕府によつてはじめて全國の人口調査の行はれましたのが享保十一年の同じ日であります。

△安政條約によつて橫濱、長崎、函館、下田の四港か安政六年のこの日開港されました。

△種痘の發明者ジエンナーに對してイギリス議會が賞金を贈ることを議決したのは西曆一八二三年の六月二日であります。

專賣特許製法骨髓ホルモン
造血アウトホルモン含有

まづ妊娠？

を疑はねばなりません　統計によると結婚後一と月の妊娠率は一番多くて一二%　二た月では一〇%　四ケ月で七%　一ケ年で二%と言ふ樣に月を重ぬるに從ひ段々と妊娠率は減じてをります
さて妊娠は受胎に始まるものでありますが受胎した瞬間は全く不明なものであります　この時期には妊娠の徴候は微弱なものであつて他の病氣で月經が滯つたと思ふて素人療治をしてゐるとそれが妊娠であつたり又まさか妊娠ではなかろうと思ふてゐたのが妊娠してゐたり或はうつかりしてゐて妊娠末期まで氣附かずにゐたりすることがあります　大体妊娠の診斷は時日が經てば分ることですが早く知るには醫師の早期診斷法に依て妊娠の有無が確實に判明します

安産を望む

方は一通りの心得を知つてをくことが必要です　妊娠中の心得としては昔から多くの習慣や迷信がありますが吾々は現代醫學上から觀て最も合理的な養生法を護ればよいのです　卽ち体内に胎兒を持つてをりますから胎兒の發育に必要な衞生を守り又お産と言ふ大きな負擔に堪へる樣自分の身体を保護すればよい譯であります
元來妊娠は生理的變化で決して病氣ではありませんが刺戟に反應し易い敏感な狀態にありますから僅かの不注意に依て色々の病氣に罹り早産や流産を起したり弱い子供が出來たり或は母親自身の生命を危くすることがありますから經過に變つたことがあれば早目に手當をすることです特に妊娠三ケ月目は流産し易い故注意が肝要です

ホルモン時代

世を擧げてホルモン時代です　如何なる榮養素も最後は血液に吸收せられて始めて役立つものですが血液の循環が順調でなければその效果を期待することは出來ません　この點ネオブルトーゼ錠には骨髓ホルモンや造血アウトホルモンの二大ホルモンを含有してをりますから新鮮な血液を新生して間斷なく全身に循環せしめ各臟器組織に榮養素を運搬して榮養素獨自の使命を發揮させる特徵を持つてをります　又胎兒の發育のためにお産の準備のために必要な蛋白質や　鐵分　燐カルシウム　レチチン　グリコーゲンなどを最も吸收され易い形で配劑されてあるので心臟の抵抗力を强めてお産が樂で輕く濟み胎兒は丈夫で發育が速く　お乳の出と質が豐富であり　産後の美容が衰へぬなどの點で全國的産科産院から適切な安産藥として奬用を受けてをります

醫學博士 [illegible]先生著
安産讀本「妊娠十ケ月の心得」
込次第無代進呈

藥價
三十日量 三百六十錠入 一圓八十錢
百八十錠入 一圓
千錠入 四圓五十錢
五千錠入 二十一圓

株式會社 藤澤友吉商店・大阪市東區道修町・東京市日本橋區本町・京城府西小門町

頭道溝と三角地帯
五日より貸付け開始さる
一平方米九圓から十五圓
附屬地の商店街誕生へ

國都發展を阻む
癌は消ゆる

新京附屬地發展の癌とされてゐた憲兵隊司令部廳舎裏の三角地帶並に八島通、日本橋通間頭道溝は今回滿鐵の英斷によりいよく一般に開放貸付けることゝなつたが頭道溝の暗渠築造は會社現在の狀況は多額の事業費を投じての施工は許さないので一般貸付假契約締結と同時に借受人に於て各々其の借受地の等級面積に應じ一定金額の醵出を仰ぎ暗渠其他市街地施設を施行したる上各借受人より之を會社に對し

〃〃〃寄附の形式〃〃〃を採ることゝなつたが會社としては借受に際し多大の犧牲を拂つた借受人に對し社告第二百五十六號奉天及新京宅地貸付特別規則を適用し借受人の借地權を確認すると同時に借地證劵を發行し之に獨立性を附與することゝなつた、貸付地域は三角地帶頭道溝合せて約二百筆で一ブロックの地積は最小百三十平方米から最大八百平方米で醵出金は其位置によつて一定せぬが大體に於て一平方米九圓から十五圓內外となつており

〃〃〃貸付條件は〃〃〃資金と信用あるものならば何人にも貸付をなすといふことになつてゐるがなるべく今まで附屬地建設に功勞あるものを第一に次で店舖經營者の順序でおもわくを目的とするブローカーへの貸付は見合せる模樣である、出願受付期日は五日から卅日までで申込者に對しては三日以內に通知を發することになつてゐる、なほ頭道溝の埋立は第一期工事東三條通まで第二期工事東三條以東日本橋通までの二期に分つて施工し東一條通から東三條通間は市民のため綠の遊園地帶とし一般には貸付けぬことになつてゐる、なほ貸付に關する

〃〃〃注意事項は〃〃〃左の如くである

（一）暗渠工事の設計施工賠償交渉等は會社に委託すること右委託及寄附手續は借受人代表者より之をなすものとす（二）醵出金は面積實測の上過不足を實授受す（三）醵出金には金利を附せず（四）建物築造期間は假契約締結後三ケ年とす（五）本地域は殆んど埋立地なるを以て建築に際しては建物保全のため及上水道鐵管埋設に便せむため基礎工事は二米五〇以上たることゝ希望す前記限度に滿たざる工事を施行したるものにして後日建築場の保全上障害を生ずることあるも會社は其の責に任ぜざるものとす

會社、料理店を排し 商店、ネオン街に
附屬地發展功勞者を優先待遇
＝貸付を前に鯉沼係長語る＝

右に關し鯉沼地方係長は語る

此の問題は附屬地發展を阻害するものとみて各方面から隨分陳情もあり會社自體に於ては夙に留意し種々計畫を進めて來たがいろく周圍の事情により實現が遲れてゐたが國都の現況は一日遲くるれば邦商の發展上重大なる結果を招來するので今回一般に開放貸付けることゝなつた、この地域は純然たる商店街を建設するのが目的であるから會社のやうなものの申込みは遠慮して貰ひたい、料理屋、置屋・待合などは勿論許さぬ當局で許可せぬことゝ思ふ貸付條件は資金があり信用あるものは唯でもよいことになつてゐるが特に今まで附屬地の發展に努力したものを先にしブローカーには成るべく貸付けぬ方針である

◇—綠は招く淨月潭—探勝の日迫る

滿人行商に御用心

新來の御婦人よ、滿人行商に御用心！一日午後一時ごろ當地敷島町三丁目滿鐵社宅十一號ノ二十龜山方金子キクさん（二四）は鐵道北居住のバナナ賣りからバナナを買ひ廿五錢支拂つて二階へ駈上る際エプロンのポケットに入れておいた三十二圓入り財布を掏られた

安奉三〇八列車 危く顚覆

（安東國通）一日午前三時半第三〇八號列車が安奉線高麗門、張家堡間を進行中線路上に直徑一尺の大石が置かれてあるのを發見直ちに急停車して危く顚覆を免れた、右は暗夜を利用した匪賊の計畫的所業と見られ目下極力探査中である

カフエー組合 けふ表彰式
女給さん廿六名、男廿六名

新京カフエー組合第三回從事員表彰式は本二日午前十時から記念公會堂において擧行される、表彰されるものは左記男子二十六名 女給二十六名合計五十二名で昨年に比較して倍加の好成績である、表彰狀授與式後豬苗代署長、木下保安主任の訓示あり、午後は鈴木傳明、五月信子一行觀劇の豫定である

▲ゴンドラ後藤勝海、徐文泰 吉田イツ子、山口マツ子▲ロートル裏辰天 王振山、高橋重子▲箱根王明公▲ライオン內田謙一、佐々木利久、內田光子、平島高麗子、中村靜香▲富士程兆聚、劉興世、井上正人、稻田喜代松、磯野藤枝 深水ヨシエ、矢田シヅ▲美人座中本貞夫、▲ポプラ王德玉 百武チヨ▲二葉鳳龍男、海野春子、鍛冶ユキエ▲滿洲藤永一二三、李秉文、宮園ユキ、竹村てつ、宮崎スマ▲東洋軒間瀨三郎▲ミス東洋國國華、稻島實、古谷ハツエ、▲精養軒周士林、孫出良、宗長發、元吉キク、中川キクエ、佐藤ハル子▲松竹田中嵩▲銀座劉吉順、竹下敏子▲アリス崔福石、▲トリオ張聖指、宮崎宮野久保田カネヨ、原田千代力山崎ハル

國都の人口增加に伴ひ 〃郵便所〃ふへる
曙町附近に增設七月頃開所

新京附屬地內の日本側郵便局は現在中央局を始め三笠、日本橋、八島通、關東軍內の五局と外に錦町、興安大路の三郵便所であるが、附屬地人口の增加に伴ひ一般の便宜を圖るため近く曙町附近に一ケ所郵便所を新設すべく準備を進めてゐるが七月頃には開所するものと見られる

大屯娘々祭 臨時列車運轉

滿洲名物大屯娘々祭は來る五日より五日間盛大に擧行されるが新京驛では參拜客の便を圖るため同期間中大屯娘々廟下迄特定賃金（往復卅五錢）を以て臨時列車を運轉する

勤續局員を 內地出張さす

關東遞信局では全滿各郵便局勤務勤續者を優遇する意味に於て內地見學のため慰勞出張をさせることゝなつたが新京中央郵便局からは竹內龜次郎竹內多三郎、森川太平の三氏が十日出發三週間に亙つて東京、名古屋、大阪、廣島各地に出張する

傳明、信子座談會

鈴木傳明、五月信子さん等を圍む映畫座談會は康紙商工日報社主催の下に一日午後二時より記念公會堂において開催されたが、地元映畫關係者、ネオン街、ダンスホール其他一般ファン四十餘名出席あり清談を交して同四時盛會裡に散會した

挨拶に來社

滿洲商工日報社の主催で一日夜から公會堂で開演する鈴木傳明五月信子の一行は一日開演挨拶に本社へ來訪した

〃春愁〃の朝鮮酌婦 ヘロ注射し自殺
馴染み男の變心を慮り逆上

將來までも固く誓つて呉れた馴染客が心變りしたと早合點して面當てに自殺した酌婦がある＝富士町三丁目十二番地ノ二朝鮮料理屋美福抱へ酌婦江原道淮陽郡生れ春子こと朴吉元（二六）は卅日午後四時五十分ごろ部屋で脚部に多量のヘロを注射し昏睡狀態に陥つてゐるの家人が發見善生堂醫院に擔ぎ込んだが三十一日午後六時死亡した、春子にはかねて馴染の現在奉天彌生町四十六番地小山貞二（三〇）＝假名＝と結婚まで口約速してゐたが近く小山が奉天某局に就職することになつたので當日小山が暇乞ひに來た時春子は結婚の契約書を書いて呉れと迫つたのに小山がこれに應じなかつたのを男が既に心變りしたのだと早合點して登樓してゐた小山が用便に行つた隙をみて自殺を圖つたのであつた

窓飾參加優秀店の 入選商店決定す
一等入選は十文字屋洋服店

滿洲電氣協會新京第六回ショーウキンド裝飾競技大會の審査は一日午後三時半から高橋審査委員長以下各審査委員の嚴正な審査の結果左の如く入選並びに佳作商店及び進步賞參加獎勵賞授與者を決定した

▲一等 東二條通り 十文字屋洋服店

▲二等 一席 ダイヤ街 西村洋行 二席 東一條通り篠田吳服店

▲三等 一席 ダイヤ街西山萬年筆店 二席 吉野町日乃出屋本店 三席 吉野町金泰洋行

▲四等 一席 吉野町中山婦人服店 二席 日本橋通中谷時計店 三席 吉野町乾寫眞館 四席 中央通り柳屋洋品店 五席 商業學校E組（柳屋ウキンド內）

（佳作）商業學校ロ組（日乃出屋ウキンド內）森洋行、商業學校C組（廣春洋行ウキンド內）森履物店、廣春洋行、ヤマキ吳服店、稻垣吳服店、阿曾時計店、岩間商會、岩室商店、木村寫眞機店、泰發合、振興號

（進步賞）源昌號、寶泰昌

（參加獎勵賞）秋林洋行、森[illegible]、泉洋行、天錫昌、稻[illegible]服店

けふ座談會開催

なほ二日午後三時半から約一時間半に亙つて審査員を中心に參加商店五十七商店關係者集つて座談會を催す

競馬場でスリ逮捕
被害者不明

公主嶺大和通り一丁目小池牧造氏（四〇）が三十一日午後五時ごろ新京競馬場觀覽席で見物中傍にゐた奉天省生れ高喜魁（二七）のためチョッキポケット內にあつた財布（在中現金七圓）を掏らうとしたのを本人が氣附き捕え警戒中の新京署谷本刑事に引渡したが犯人は同日午後一時頃ガラ劵發賣所前で五圓五十錢（鮮銀五圓札一枚國幣五十錢紙幣一枚）第二回目同所で電々會社經理課三輪某氏のポケットから七十二圓五十錢、第三回目に觀覽席で七圓五十錢（國幣五圓劵一枚、同一圓劵二枚同五十錢紙幣一枚）を巧みに掏りとり第四回目下小池氏のポケットから盜まんとして御用となつた旨自供したが前記第一回目、第三回目の被害者

滿炭殉職社員葬儀
四日嚴かに執行
午後三時軍人會館で

去る五月二十二日の鶴岡炭鑛匪襲事件で不幸匪彈に斃れ殉職した滿炭社員橋田德治、山口爲一、趙永富三氏の葬儀は來る四日午後三時より日滿軍人會館に於て滿炭社葬として嚴かに行はれることゝなつた

遺骨三日着京

鶴岡炭鑛匪襲事件で斃れ殉職した滿炭の橋田德治、山口爲一、趙永富三社員の遺骨は三日「アジア」で來京直ちに本願寺に安置され同夜友人其他關係者に依つてしめやかに通夜が營され翌四日既報の如く日滿軍人會館で社葬が行はれる事になつてゐる

東鐵陣に凱歌
四對〇で滿洲國潰ゆ

本シーズン外來チームのトツプを切る東都の雄東京鐵道局の第二日目滿洲國との一戰は滿洲特有の黃砂をまぜた烈風吹きすさぶ惡コンデションの中に鈴木、小淵、大月、小幡四氏審判の下に午後四時十五分試合を開始した

東	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
滿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

烈風に加へて時々雨さへ降る曇天にて寒むかつたにも係らず前日の十二回に渡る接戰に人氣を呼び熱心なる觀衆はスタンドを七分通り埋めるの盛況振りを示した

滿洲國は深瀬君をプレートに送り東鐵は投手陣に故障多き爲め小村茂君の連投であるが後半何れかの機會に都市對抗の花形老巧南主將の出陣を見るべく豫想された

深瀬君も追風に幸ひされ相當な球威を示し前半敵を一安打に葬るの好投振りにて肩の調子が可成り恢復したる如く見えた一方東鐵小村投手も二日に渡る連投に多少の疲れを示したが三回までは事無きを得たるも四回三安打を浴びしも右翼、外野に危く免れ、五回も好投に中繼に走りし遊擊の好投に再びピンチを切拔ける幸運に六回味方の大量得點に無事任務を果して南君に引繼いだ

滿洲國は四回二死後深瀬、橫內、平田三君の連續三安打に當然深瀬君の生還を思はせたるも右翼手の好投に本壘寸前に憤死し五回には一死後四球に出壘せし鈴木君が高橋君の左翼線を拔く二壘打に一擧本壘をつきしも中繼に走りし遊擊手本壘に好投良く之を刺し得點をはゞまれたこの兩回に得點出來ざりし事が滿洲國の氣力を弱め、ひいては鐵壁の守備振りを示した東鐵に六回得點の氣運を與へる動機となつたものである

六回東鐵のものにした四點は金子君先づ四球に出壘松本君のニストライク後の冒險とも云ふバンドは幸ひ內野安打となり無死走者一、二壘絕好のチャンスたりしに千田君のバンドは投前に過ぎ三壘に封殺矢野君も投前に倒れ二死、西垣君の遊前を佐々木君が失するに及んで、四、五回の東鐵とは反對に失策の續出となり中に二安打を加へて四點獲得したもので佐藤君の失策が意外の破綻をまき起し逐々それが直接の敗因となつて敗れた卽ち兩軍勝負の差は守備力の差に於て決定したもので、さすがに東鐵は洗練された守備振りを示した（源川榮二）

東鐵	打	得	安	四	三	盗	犠	失
4 松本	4	0	1	0	0	0	0	0
9 千田	4	1	1	0	0	0	0	0
5 矢野	4	1	1	0	0	0	1	0
3 西垣	4	1	0	0	0	0	0	0
8 小林正	4	1	1	0	0	1	0	0
1 小林茂	4	0	1	0	0	0	1	0
2 根岸	3	0	0	1	1	0	1	0
7 田中	3	0	0	0	1	0	0	0
6 金子	3	0	0	1	0	1	1	0
	33	4	5	2	2	2	4	0

滿洲國	打	得	安	四	三	盗	犠	失
9 髙橋	4	0	1	0	1	0	1	0
6 佐々木	4	0	0	0	0	0	0	0
3 赤木	4	0	2	0	0	0	0	0
8 栗原	4	0	0	0	0	0	1	0
1 深瀬	4	0	1	0	0	0	0	0
4 横內	4	0	2	0	0	0	1	1
2 平田	3	0	1	1	0	0	2	2
7 木村	2	0	0	0	1	0	0	0
5 佐々木	2	0	1	1	0	0	1	0
	31	0	8	2	2	0	6	3

醫師會役員決定

新京醫師會創立總會は三十一日午後六時から新京記念公會堂で開催會則其他を決定▲會長塚本良禎▲副會長濱田醫院長、善生堂河野醫院長▲理事深町醫院河野、饒村醫院長、同伊藤（女醫）三井醫院長、滿鐵醫院吉村同作野、堀山醫長の諸氏が就任決定した、なほ會員は百六名である

新齒科醫長着任

滿鐵新京醫院齒科醫長鹿野氏は撫順醫院に榮轉後任として慶應大學講師薫浦卓一氏が三十一日〃あじあ〃で着任したなほ鹿野氏は三日午前七時〃ひかり〃で出發する

新京中央通、八島通、梅ケ枝町、入船町一部貸付ニ關スル件

首題ノ件左記ニ依リ貸付可致ニ付借受希望者ハ來ル自六月五日至六月廿五日迄ニ當所地方係ニ出頭ノ上諸手續相成度

記

一、貸付地域 新京中央通、八島通、梅ケ枝町入船町在所圖面一覽ノコト
一、用途種別 商業地域
一、貸付方法 昭和九年三月十八日社告第二五六號奉天及新京宅地貸付特別規則ヲ適用ス但シ一時申受金ハ免除ス
一、貸付決定者通知 通知書又ハ電話ヲ以テ本人ニ通知ス
一、暗渠築造費寄託 借受決定者ハ假契約締結ト同時ニ別圖ニ依リ各其ノ借受地ノ等級面積ニ應シ既定ノ金額ヲ會社ニ寄託スルコト
右金額ハ面積實測ノ上其ノ過不足ヲ授受スルモノトス
一、其ノ他詳細ニ關シテハ地方係ニ直接問合ノコト

昭和十一年六月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄

探偵小說　殺人技師（上映續）

森下雨村　（夢場榮水畫）

一〇六　狂へる父（二）

——二人は疑ひもなく兄弟なのだ。しかし、何といふ呪はれた兄弟だらう。お互に疑ひ、呪ひ、憎みあつて來た此二人が、たとへ腹違ひとはいへ、兄弟だつたとは何といふ皮肉な廻り合せだつたらう。

『御免なさい』

最初に口を切つたのは、お繁だつた。その聲は、日頃の彼女に似げなく、穏かで、つゝましやかだつた。それを聞くと、耕治も綿代も、思はずほッと溜息をついた。

『突然、お訪ねして、さぞお驚きになつたでせう。でも、あたしどうしても來ずにゐられなかつたのです。夫で厭がる耕ちやんを無理矢理に引張つて來ましたのよ』

『どうぞ——』

綿代は靜かに身をひくと、傍の椅子を指さした。

『有難う』

お繁は耕太郎と眼でうなづきながら、靜かに部屋の中へ入つて來た。

『綿代さん——確か、さう仰しやいましたわね。あなたがこゝにゐらつしやつたのは、丁度幸ひだわ。あたし、あなたにお話があつて、來たのですわ！』

『どうぞ、どんなお話でも伺ひますわ！』

綿代はやゝ氣色ばんだ調子でいつた。

『いゝえ』

お繁は輕く頭を振ると、初めてにつこり微笑を泛べた。

『綿代さん、さう怒らないで頂戴。あたしたち、けふは和睦するつもりで來たのよ』

『和睦？』

『えゝ、さうよ。綿代さん。あたしだつて一時は隨分あなたを怨んでよ。いゝえ、いつそ殺してしまひたいと思つたこともあつた。だつて、あなたのお蔭で、耕ちやんがあんな目に會つたのですもの。しかし、今はもうさうぢやないの。反對にあなたに對して大變好意を感じてゐるのよ。むしろ尊敬してゐるくらゐだわ。それで今日は御相談に上つたの。あなた、あたし達と協力して下さらない？』

『協力ですつて？』

『えゝ、さうよ。力を併せて敵に當るの、つまりこの事件の眞犯人を、あたし達四人の手で探し出さうと思ふのよ』

お繁は、さういつて、力強い瞳で、ぢつと綿代の顔を見た。

『それぢや、これからさき、みんなで力を併せて眞犯人を探さう——と、さう貴女は仰しやるのね……』

お繁の話しを聞いてゐるうちにだんだん同感をおぼえて來た綿代が、おもはず眼をかゞやかせてさうたづねると、お繁もにつこりとうなづきながら、

『さうなの。あたしたちの力は小さくとも、みんな一緒になつてかゝれば、相當の事が出來るとおもふわ。それに、今までお互に隠しあつてゐたことを、一度腹藏なく打明けてみれば、何か意外なことが分りはしないかとおもふの』

綿代は暫くだまつて考へ込んでゐた。

お繁や耕太郎のよくない噂は、彼女も熊澤刑事からくはしく聞いて知つてゐた。それは、綿代のやうな正しい家庭に育つてきた娘には、それが許しがたい惡事でもあり、不行跡でもある樣におもへた。

しかし、今、かうして相手の眞剣な樣子をみてゐるうちに、綿代は鋭い女の直覺から、決して彼等がうそや出たら目をいつてゐるのではないことが分るのだつた。

そこには本當の人間に立かへつた、正しさと力強さがある樣におもへるのだ。彼女は無言のまゝ瞳にキャつてゐる耕治の方を振返つた